

平成17年度花園中央公園 スコアボード電気設備工事

図 面 目 録									
図 種			縮 尺		図 種			縮 尺	
E	01	電気設備工事 特記仕様書	—		E	11	スコアボードシステム系統図・機器図（参考図）	—	
					E	12	スコアボード機器図2（参考図）	—	
E	03	全体配置図	1：500						
E	04	電気設備スコアボード棟1、2階平面図	1：100		E	14	スコアボード/パネル下地割付図	1：50	
E	05	電気設備スコアボード棟3、R階平面図	1：100		E	15	スコアボード/パネル詳細図	1：5	
E	06	観音針設備立面図	1：100						
E	07	電気設備本館1階平面図	1：100						
E	08	スコアボード仕様書1/2	—						
E	09	スコアボード仕様書2/2	—						
E	10	スコアボード外観図（参考図）	1：100						

年 度	平成 年度	図 面 番 号	E-00
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
施 設 名	野球場		
図 面 種 別	概略 図面仕様	縮 尺	—
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		

I.工 事 概 要

I.工 事 名 称

II.工 事 場 所

III.工 期

V.建 物 料 表

V.工 事 種 目

Ⅶ.一 般 の 事 項

Ⅷ.工 事 範 囲

平成17年度花中央公園野球場整備工事

スコアボード電気設備工事

東京都松原町1丁目地内

平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

建 物 名	構 造	階 数	述べ床面積(㎡)	洋方方法	別添第一
スコアボード棟	鉄骨造	3階建			

(1)許容工事

(1-1)屋内配電施設設置

(1-2)屋内通信施設設置

(2)電力設備工事

(3)換気設備工事

(4)避雷針設備工事

(5)スコアボード機器設備工事

1、本工事の届出及び設計図書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁建築関係係「電気設備工事共通仕様書」「電気設備工事標準型」「機械設備工事標準型」「建築物工事計画付録」（最新年度版）による。

2、本工事は、経済産業省「電気設備に関する技術基準を定める省令」、並びに電気技術基準調査委員会編「内線規程」等ので定められた法規に違反しないように施工すること。

3、本工事に必要な、官公署への申請及び手続きは、全て議員会の負担 にす選擇なく肩ける事。

4、使用資材にあたっては、予め監督職員に製作図面又は見本を示し、そ の承諾を受けて発注する事。

5、工事施工中においては、必要に応じて施工監理を作成し、監督職員 の承認を受けた後に行なう事。

6、工事施工中断時又は取り合い・変更より生じた経費の変更は、監督 職員と協議の上施工する事。

7、工事手続は、地中埋設引、隠蔽引き及び掘削、敷工中、敷工後の工程分業をする事。

8、本工事の完了は、工事終了後、監督職員の立ち会い検査及び関係各 公署の竣工検査合格を経て完了とする。

9、本工事の設備工事面図及び機器取り扱い説明書は、完成図書として 提出する。

(1)許容工事

(1-1)屋内配電施設設備工事

本工事は、本部開設分電盤よりスコアボード専用電管に至る電管供給工事一式を行なう。（接地工事を含む。）

(1-2)屋内通信施設設備工事

本工事は、スコアボード専用電管より本部開設室内記録操作機箱及びサブスコアボードに至る配管配線工事一式を行なう。

(2)電力設備工事

本工事は、分電盤二次側より未満器具に至る配管配線及び 器具取付工事一式を行なう。

(3)換気設備工事

本工事は、スコアボード棟内の作業環境維持のため指示による 換気扇の取付工事一式を行なう。

(4)避雷針設備工事

本工事は、指示による建築基準法に準拠した避雷針設置工事一式を行なう。

(5)スコアボード機器設備工事

本工事は、指示によるスコアボード機器の搬入据付け及調整整並びにそれらに係る配管配線工事一式を行なう。

Ⅷ.特 記 事 項

Ⅹ.工 事 区 分

1、工事施工にあたっては、取設関係者と充分協議を行い、特に安全に 策に留意する事。

2、工事に伴って生じた取棄物は「取棄物の処理及び清掃に関する法律 」、「特定家庭用機器再商品化法」に基づいて処理する事。

尚、リサイクル法による特定建設廃材（コンクリート、コンクリート及び鉄骨から 成る建設資材、木材、アスファルトコンクリート ）については再資源化施設に処分する。

（ ＰＣＢ使用機器の保管については、監督員の指定する場所に保管すること。 ）

3、工事に伴って発生した臨時雇員の労務は監督職員の指示に従い処理 する事。

4、調整位置ボックス内、ブルボックス内は絶縁塗装する。

5、ブルボックス、名簿内は全て行先表示、電線サイズ、回路名を記入する「エフ」を取付する。

6、分電盤二次側以降は、許容と同色とする。

7、屋外埋設配電管は、暗設標示テープを敷設する。

8、本工事においては、電線配線用型ケーブルを使用する。

9、露出金属配管の塗装は2回塗りとする。（低VOCの塗装とする。）

10、金属配管のネジ及び切り部、メッキの剥がれ落ちた部分等には、防錆 処理をする事。

11、屋外露出配管支持材はステンレス製とする。

12、屋内見え易かり部分のプレートはSUS製を使用する。

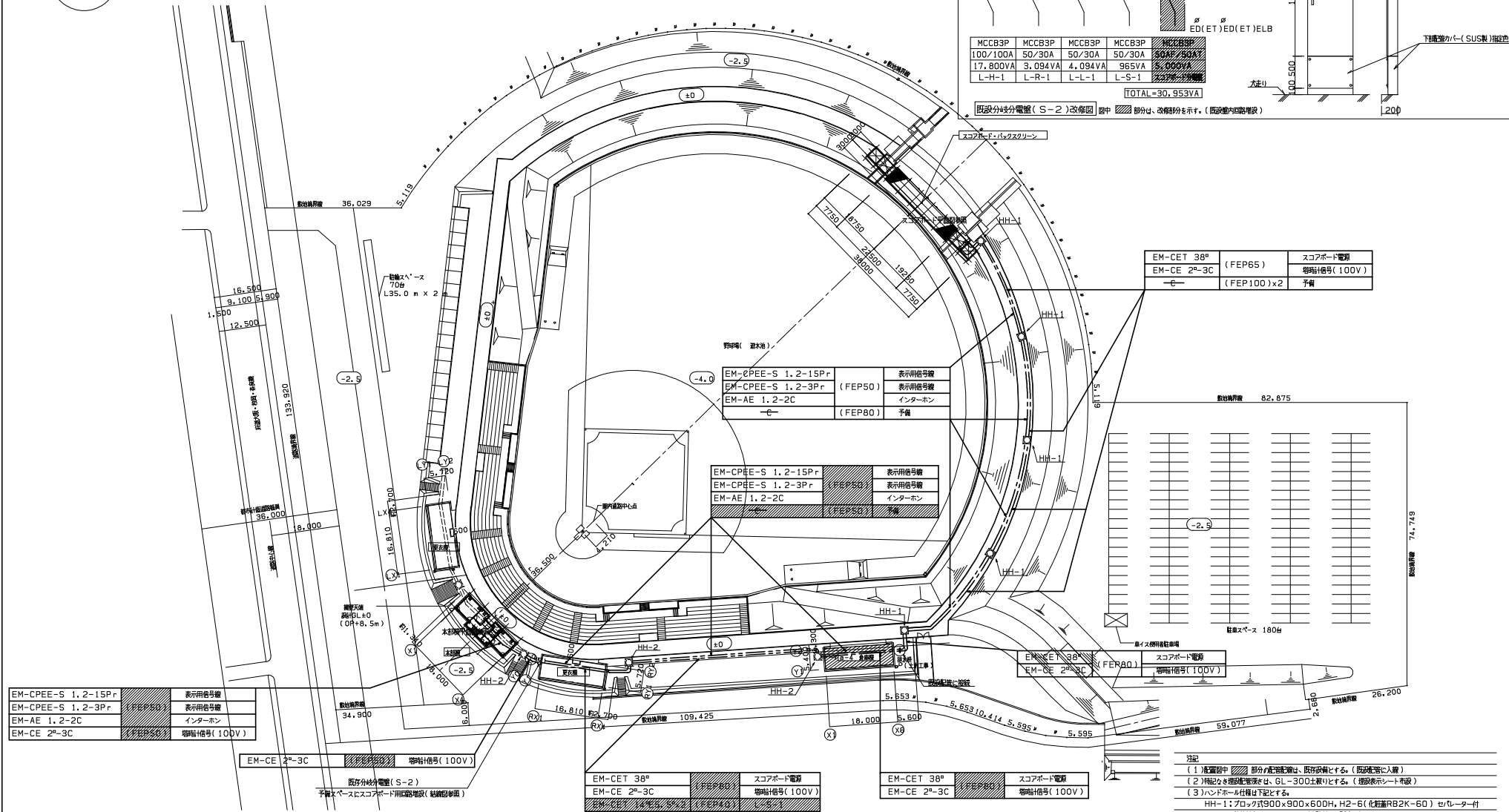
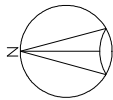
13、図中で表現されている機器、器具類の設備は全て参考であり同等 以上の品質、性能を有する製品であること。

No.	項 目	本工事	建築工事	別途工事	備 考
1	鉄骨鉄骨造スラブ（鉄骨）		○		
2	片上梁・端梁		○		
3	RC梁・壁筋造スラブ	○			
4	片上梁・端梁		○		
5	外壁断熱・防水・構	○	○		左記事項は本工事
6	配管・器具取付材	○			
7	電気配線管等	○			
8	片上梁付け		○		
9	片上梁・端梁		○		
10	電気配線		○		
11	スコアボード・鉄骨	○			許容は指示による
12	片上梁付け	○			許容は指示による
13	片上梁・端梁	○			許容は指示による
14	片上梁・端梁	○	○		許容は指示による
15	スコアボード機器	○			許容は指示による
16	片上梁・端梁	○			許容は指示による
17	ハンドワーク等				
18	片上梁・端梁			○	
19	電気配線	○			
20	片上梁・端梁	○			
21	電気配線・電気配線	○			
22	電気配線（フルスケール）		○		
23	サブスコアボード	○			
24	片上梁		○		
25	片上梁・端梁	○（材料）	○（労務）		材料は電気工事とし、労務は建築工事に共通する。

凡 例	名 称	備 考
□	分電盤	無断電仕様
○	照明器具、築造付設置(在付型付付) (1灯)	FSR2-321PH1
○	照明器具、築造付設置(在付型付付) (2灯)	FSR2-322PH1
○	照明器具、壁付ブラケット取付型付付 (1灯)	FBF2HPA-201(SUS)
●	床込スイッチ(片切)	1P15AX1
●	床込スイッチ(3路)	3W15AX1
●	床込スイッチ(防水3路)	3W15AX1(WP)
○	床込コンセント 12口	2P15AX1
○	床込コンセント 24口	2P15AX2、E付
○	床込コンセント 24口	2PE15AX2、E付(WP)
□	高圧サーモ(自一切手、受切付)	AC100V 2A
□	プルボックス銅製取付	
□	プルボックスSUS製、防水型	
○	判定受取具	機能リスト参照
△	避難案内	JIS6大型
△	緊急通報	900×900×1.5t(避難口一付)
△	緊急用梯子箱	SUS製、取付式(TB-ST1A)
△	T字取付端子	505A
!	緊急用アース	14#×1500L
—	いへく、電圧降下線	
—	ラック配線	
—	開口部保護線	
—	接地電圧保護線	
—	接地電圧保護線	

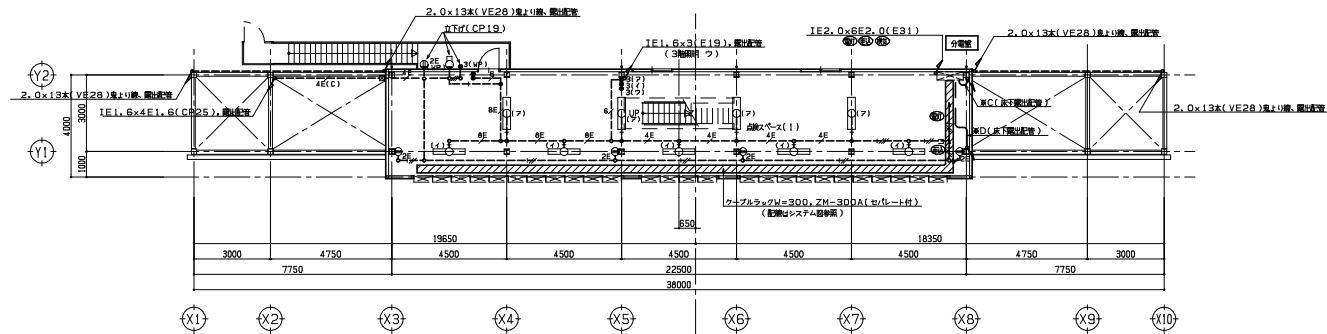
品名	仕様	電圧	台数
F-1	高圧変流機 定格容量30c㎡×800CH×4.4PA 付部品：高圧スイッチ、SUS製ジョイントカー ボンプ、取付棒	1φ・100V 62W	4
-	サーモスイチ	0℃～50℃、調湿型 1φ・100V・2A	4

年 度	平成 年度	図 面 番 号	E-01
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
施 設 名	野球場		
図 面 種 別	電気設備工事 施設図書	縮 尺	——
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		



注記
(1) 床面図中 斜線部分は、既設設備とする。(既設設備に入庫)
(2) 増幅1倍号は、増幅1倍号とする。(増幅表示シート有)
(3) ハンドホール仕様は下記とする。
HH-1: プロック式900x900x60DH, H2-6 (化粧箱RB2K-60) セルター付
鋼線材(インターロッキング)貼付けは別途工事
HH-2: 既設ハンドホール 600x600x90DH, H1-9
ハンドホール内の配電ケーブルをFEP管にて保護

年	度	平成 年度	図 面 番 号	E-03
公 庫 名	花 園 中 央 公 庫			
施 設 名	野球場			
図 面 種 別	電気設備 配置図	縮	尺	1:500
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事			

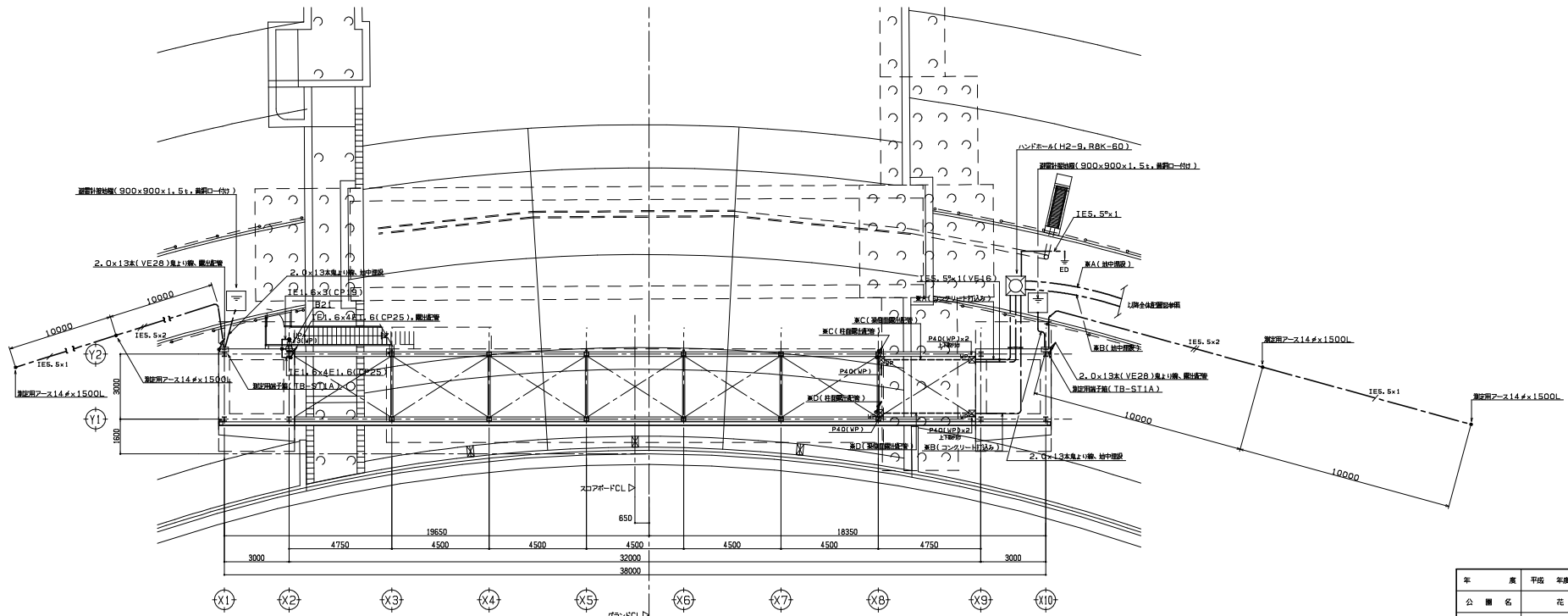


2階平面図 S=1:100

■A	EM-CET38*	FEP(65)	スコアボード電源(1#-3W)
	EM-CE2*-3C		照明付(100V)
■B	EM-CPEE-S1, 2-15Pr	FEP(65)	表示情報号機
	EM-CPEE-S1, 2-3Pr		表示情報号機
	EM-AE1, 2-2C		インターホン
■C	EM-CET38*	CP(63)	スコアボード電源(1#-3W)
	EM-CE2*-3C		照明付(100V)
■D	EM-CPEE-S1, 2-15Pr	CP(51)	表示情報号機
	EM-CPEE-S1, 2-3Pr		表示情報号機
	EM-AE1, 2-2C		インターホン

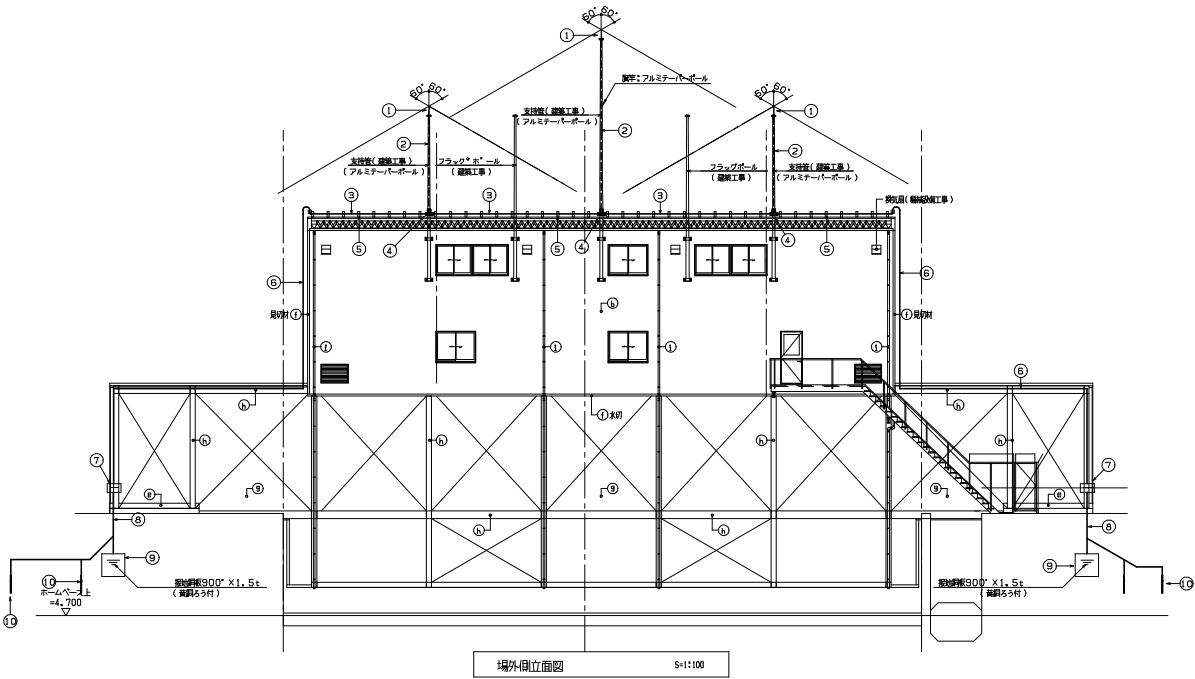
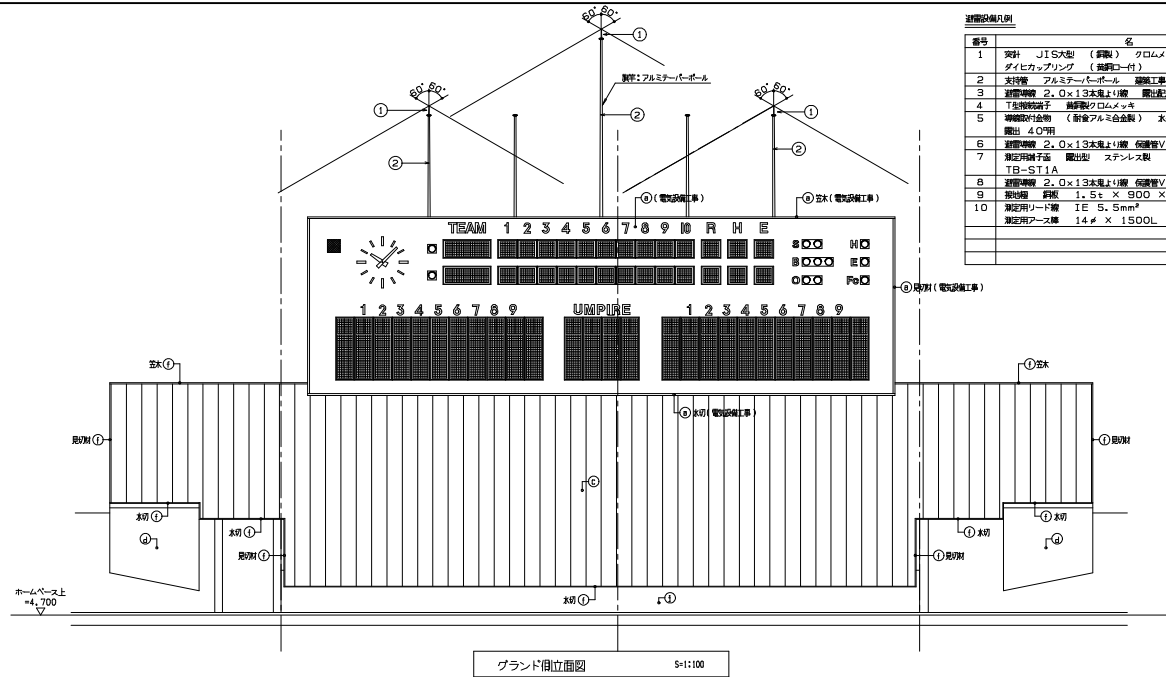
注 記

- 1) 特記の設備は下記による。
 ---g--- EM-IE2, 0x2(E19) (備出設備)
 ---h--- EM-IE2, 0x2E2, 0(E19) (備出設備)
 ---i--- EM-IE1, 6x2(E19) (備出設備)
 ---j--- EM-IE1, 6x2E1, 6(E19) (備出設備)
 ---k--- EM-IE1, 6x3(E19) (備出設備)
 ---l--- EM-IE1, 6x3E1, 6(E25) (備出設備)
 ---m--- EM-IE1, 6x4E1, 6(E25) (備出設備)
 ---n--- EM-IE1, 6x5(E25) (備出設備)
 ---o--- EM-IE1, 6x8(E31) (備出設備)
 ---p--- EM-IE1, 6x4E1, 6(CP25) (備出設備)
 ---q--- EM-EEF2, 0-3C(11Cアス) (ラック)
- 2) 備出設備はサリ止み架線の上面に吊り上げする。
- 3) 廊下に設けるフロアボックス及び天井内設備はSUS製とする。
- 4) プルボックスサイズは下記とする。
 P20: 200x200x100
 P20WP: 200x200x100 (SUS製, WP)
 P40WP: 400x400x200 (SUS製, WP)

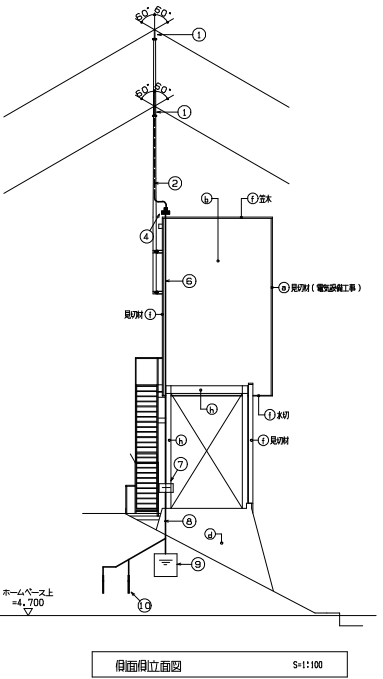
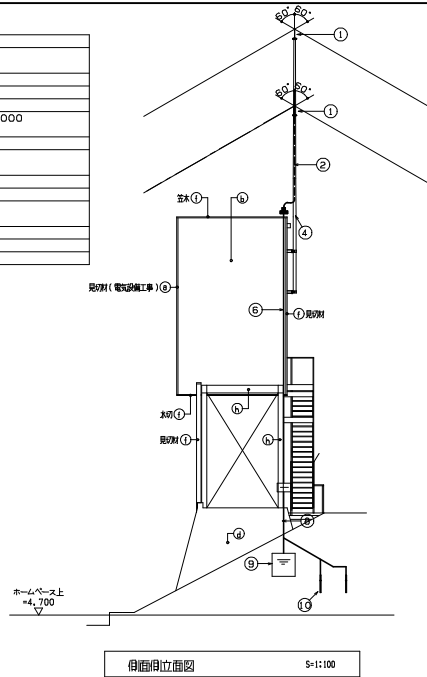


1階平面図 S=1:100

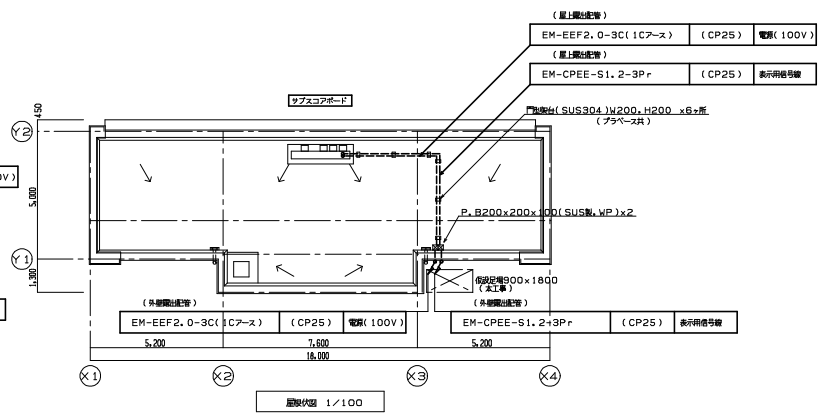
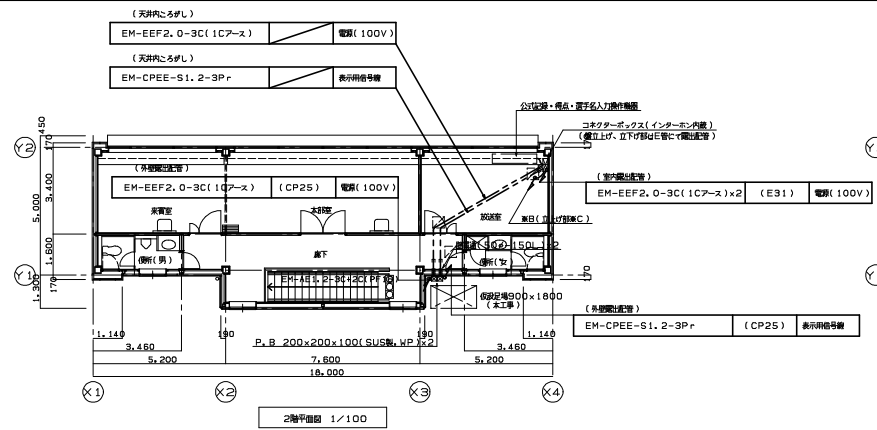
年 度	平成 年度	図 番 号	E-Q4
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
施 設 名	野球場		
図 面 種 別	電気設備スコアボード等 1, 2階平面図	縮 尺	1:100
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		



番号	名	材
1	突枠 JIS大型 (新製)	クロムメッキ
2	ダイヒョップリソング (新製)	鋼管コナ付
3	支柱脚 アルミテーパーポール	建築工事
4	屋根材 2.0×1.3本場より	鋼板
5	屋根材 2.0×1.3本場より	鋼板
6	屋根材 2.0×1.3本場より	鋼板
7	屋根材 2.0×1.3本場より	鋼板
8	屋根材 2.0×1.3本場より	鋼板
9	屋根材 2.0×1.3本場より	鋼板
10	屋根材 2.0×1.3本場より	鋼板



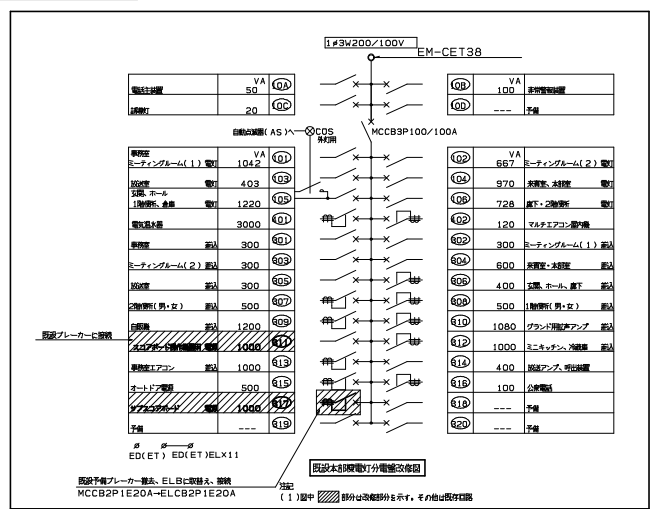
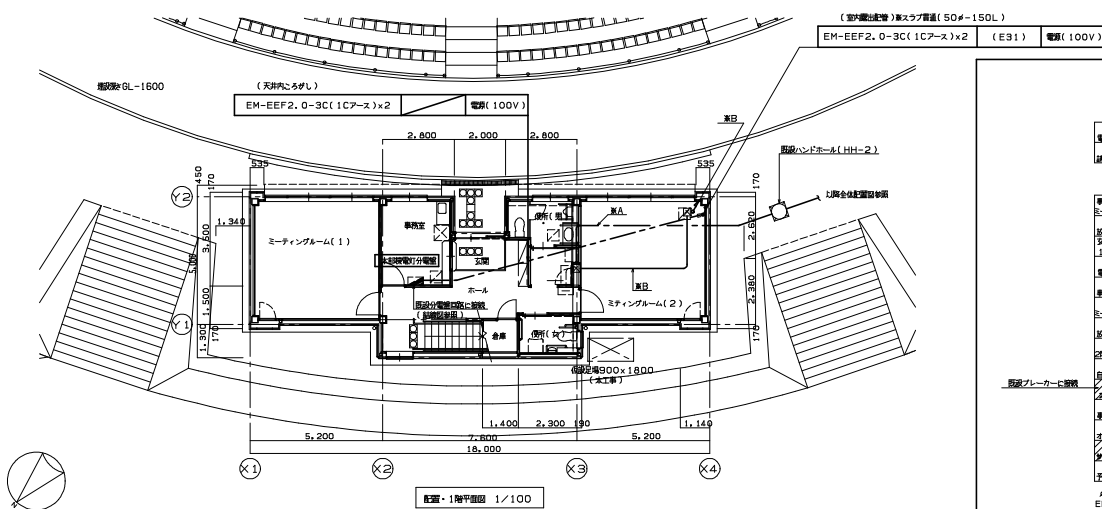
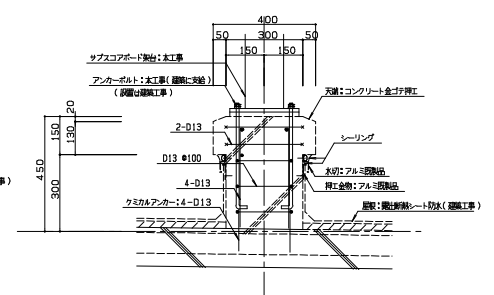
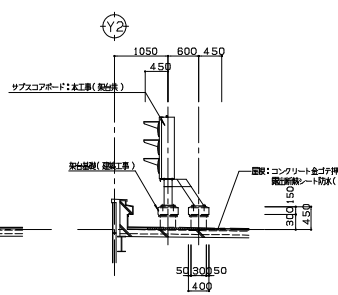
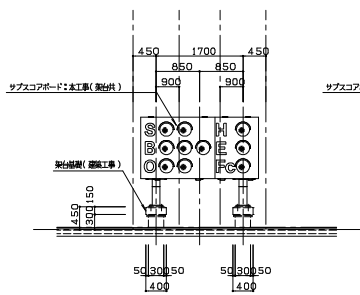
年 度	平成 年度	図 番 号	E-06
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
種 設 名	野 球 場		
図 番 種 別	遊園計設備 立地図	縮 尺	1：100
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		



EM-CPEE-S1.2-1SPr	表示用倍番号
EM-CPEE-S1.2-3Pr	表示用倍番号
EM-AE1.2-2C	インターホン
EM-CE2-3C	表示用倍番号

EM-CPEE-S1.2-1SPr	表示用倍番号
EM-CPEE-S1.2-3Pr	表示用倍番号
EM-AE1.2-2C	インターホン
EM-CE2-3C	表示用倍番号

EM-CPEE-S1.2-1SPr	表示用倍番号
EM-CPEE-S1.2-3Pr	表示用倍番号
EM-AE1.2-2C	インターホン
EM-CE2-3C	表示用倍番号



年	度	平成 年度	図 番 号	E-07
公 園 名	花 園 中 央 公 園			
施 設 名	野球場			
図 庫 種 別	電気設備 本館附属公園	縮	尺	1:100
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事			

1.概要

本システムは磁気作用による反転素子にLED素子装着した省電力型のスコアボード装置とする。
LEDは反転する素子に対応して点灯または消灯するものとし、消灯時の視認性を高める事を目的とする。なお、判定表示には自燃球ランプを採用するものとする。

2.基本仕様

- システム系統及び配線数についてはメーカー仕様によるものとする。
- 表示盤の視認距離は160mm以上、視認角度は左右±60°とする。
- 磁気反転素子は単体型で30mm程度の角型又は丸型とする。なお、複数の小型素子の組み合わせにより単体素子の大きさを満たす仕様のものも可とする。
- 素子ピッチは30mm～36mm程度とし、複数の小型素子の場合は15mm～18mm程度とする。
- 磁気反転素子の表示色は白又は黄色とし、黄色を使用する際は糊・線等により退色を極力避ける塗料を使用すること。
- LED素子の表示色はレモンイエロー・オレンジイエロー・白色のいずれかとする。
- LED素子の形状は角型または丸型とする。
- LED点灯時の表面輝度は300cd/m²以上とする。
- 得点部の反転字型はメーカー仕様を基本とするが、係員の承諾を得るものとする。
- 磁気反転素子・LED素子の全点灯時の総電力容量は5kVA以下とする。

3.機器構成

本装置は次の各機器から構成されるものとする。

(1)スコアボード	
表示盤・・・チーム名表示盤(横型)	2台
チーム名表示盤(縦型)	2台
得点表示盤	20台
合計得点表示盤	2台
選手名表示盤	20台
審判名表示盤	4台
ヒット数表示盤	2台
エラー数表示盤	2台
ランプユニット	
攻撃表示灯	(赤色) 2台
S(ストライク)	(黄色2灯組込み) 1台
B(ボール)	(青色3灯組込み) 1台
O(アウト)	(赤色2灯組込み) 1台
H(ヒット)	(赤色) 1台
E(エラー)	(赤色) 1台
Fc(フルダースチョイス)	(赤色) 1台
(2)増時計(増時計器含む)	1台
(3)表示用制御装置	1台
(4)得点操作盤(バックアップ電源付属)	1台
(5)チーム名入力操作部(アダプター含む)	1台
(6)コネクタールボックス	1台
(7)サイレン	1台
(8)インターホン(表示用制御装置、コネクタールボックスに内蔵)	1式
(9)サブスコアボード	1台
(10)公記録操作盤(コネクタールプレート含む)	1台
(11)分電盤	1台
(12)無線式操作器	2台
(13)無線式受信器	1台
(14)予備品・付属ケーブル	1式

4.機器仕様

4-1-1.チーム名表示盤、選手名表示盤、審判名表示盤

- 文字の基本構成は横16×縦16ドットの全角文字表示とし、種別は以下の通りとする。
 - チーム名表示盤(横型) 表示文字 全角3文字
 - チーム名表示盤(縦型) 表示文字 全角4文字(漢字3文字+TN)
 - 選手名表示盤 表示文字 全角4文字(漢字3文字+ポジション1文字)
 - 審判名表示盤 表示文字 全角4文字(漢字3文字+ポジション1文字)
- 本体は銅板製(ε=1.6)を使用する。
- 塗装は下地処理・錆止め塗装後、フレタン系塗装とする。
- 塗装色は黒色(N-1.0)5分艶とする。
- 表示盤は前面のみ防雨構造(JISC0920 保護等級3防雨型)とし背面は屋内型とする。
- 表示盤前面は太陽光の映り込みを防止するため表ガラスを無反射強化ガラス(ε=5)とし、5°の傾斜をつけるものとする。
- 表示素子の交換及び保守点検はすべて背面より行う構造とする。

4-1-2.得点表示盤、合計得点表示盤、ヒット数表示盤、エラー数表示盤

- 文字の基本構成は半角文字表示とし、種別は以下の通りとする。
 - 得点表示盤 表示文字 0～99、X、1X～9X
 - 合計得点表示盤 表示文字 0～99
 - ヒット数表示盤 表示文字 0～99
 - エラー数表示盤 表示文字 0～99
- 本体は銅板製(ε=1.6)を使用する。
- 塗装は下地処理・錆止め塗装後、フレタン系塗装とする。(低VOC塗装)
- 塗装色は黒色(N-1.0)5分艶とする。
- 表示盤は前面のみ防雨構造(JISC0920 保護等級3防雨型)とし背面は屋内型とする。
- 表示盤前面は太陽光の映り込みを防止するため表ガラスを無反射強化ガラス(ε=5)とし、5°の傾斜をつけるものとする。
- 表示素子の交換及び保守点検はすべて背面より行う構造とする。

4-1-3.ランプユニット

- ランプは以下の場合に点灯させるものとする。
 - 攻撃表示灯 現在攻撃中のチームに点灯させるものとする。
 - S、B、Oランプ 現在のカウントに合わせて点灯させるものとする。
 - H、E、Fcランプ 該当する行為が起こった時点で点灯させ、一定時間後自動的に消灯するものとする。
- 本体は銅板製(ε=1.6)を使用する。
- ランプ取付け枠の全面にシリコンコーキング及びゴムパッキンを貼付け、防雨構造とする。
- 塗装は下地処理・錆止め塗装後、フレタン系塗装とする。
- 塗装色は黒色(N-1.0)5分艶とする。
- レンズは口径φ250～300mm程度のガラスまたはポリカ製とする。
- 使用電球はAC110V 60Wの耐震ランプとする。
- ランプの交換及び保守点検はすべて背面より行う構造とする。
- ランプ色は下記の通りとする。

攻撃表示灯:	赤色
S:	黄色
B:	青色
O:	赤色
H:	赤色
E:	赤色
Fc:	赤色
Fc:	赤色
- SB0の配列を将来的にソフトボール・メジャーリーグ対応とし、BS0の並びを可能とする。(スコアボードのカッティング文字は再度張替えとする。)

4-2.増時計

- 操作室側に設置した増時計計器からの時計信号を受け、駆動電源AC100Vにて運転する交流リモコン式の増時計とする。
- 連続運転時とし、停電時は時計が停止するものとする。
- 文字板はスコアボード前面パネル貼付とする。

4-3.表示用制御装置

- 得点操作盤及びコネクタールボックスからのシリアル信号を受け、表示信号に変換し各表示ユニットに伝送させるものとする。又表示灯はLED表示ランプとする。
- 得点操作盤の電源がONになると、自動的に電源が入るものとする。
- 各表示部の信号、表示電源及び制御電源は端子接続とする。
- 屋内自立型とし、保守は前面より行う構造とする。
- 本体は銅板製(ε=1.6)以上を使用する。
- 塗装は、クリームホワイト色メラミン焼付塗装とする。

4-4.得点操作盤(バックアップ電源付属)

- 卓上型の操作盤とし、得点及び判定操作に関する全ての操作を行うものとする。
- 操作盤はタッチパネル式または内蔵スイッチ式とする。
- 得点操作盤で電源をONすることによりスコアボードの表示システムが一斉に自動立ち上げできるものとする。また、試合終了時にはスコアボードの表示システムが自動立ち下げできるものとする。得点操作盤がパソコンの場合には、アプリケーションソフトによりスコアボードの電源管理(入り切り)を行えること。(パソコンの再起動を必要としないこと)得点操作盤がパソコン以外の場合でも、得点操作盤の電源スイッチでは自動で立ち上げず、盤面の操作によりスコアボードの電源管理(入り切り)が行えるものとする。
- 得点操作盤及び判定表示を盤面の操作スイッチにより行えるものとし、HEFc部は消灯忘れ防止のため一定時間後自動消灯するものとする。合計得点は自動加算されるものとする。
- テストスイッチにてスコアボード表示テストが行えるものとする。
- スコアボード・サブスコアボードのSB0ランプを使用して、各チームの試合前練習時間の表示が行えるものとする。(SB0全点灯状態から1分ごとに1灯ずつ減灯していく)

4-5.チーム名入力操作部(アダプター含む)

- チーム名・選手名・審判名及びメッセージの入力・登録を行うものとする。
- 300チームが登録可能とする。
- 1チームには100名の選手が登録可能とする。
- 得点操作盤故障時には得点操作が可能なるものとする。
- メッセージは100パターン登録可能とする。
- メッセージは任意で文字種別のLED点灯機能を有するものとする。(緊急災害時にメッセージ内容の文面を促す為)

4-6.コネクタールボックス

- 屋内型とする。
- 操作器よりのデータをスコアボードへの適切な配線に割り振るものとする。

4-7.サイレン

- スコアボード側に設置するものとする。
- 得点操作盤の操作スイッチにより吹鳴するものとする。

4-8.インターホン

- 表示用制御装置内およびコネクタールボックス内に設置するものとする。
- スコアボードのメンテナンス時に使用するものとする。

4-9.サブスコアボード

- SB0HEFcの判定表示をスコアボード本体の判定表示と連動して表示するものとする。
- 本体は銅板製(ε=1.6以上)を使用する。
- 防雨構造(JISC0920 保護等級3防雨型)とする。
- 塗装は下地処理・錆止め塗装後、フレタン系塗装とする。
- 塗装色は黒色(N-1.0)5分艶とする。
- レンズは口径φ250～300mm程度のガラスまたはポリカ製とする。
- 使用電球はAC110V 60Wの耐震ランプとする。
- 種別は下記の通りとする。

(1)S:	黄色×2個
(2)B:	青色×3個
(3)O:	赤色×2個
(4)H:	赤色×1個
(5)E:	赤色×1個
(6)Fc:	赤色×1個
- SB0の配列を将来的にソフトボール・メジャーリーグ対応とし、BS0の並びを可能とする。(スコアボードのカッティング文字は再度張替えとする。)

4-10.公記録操作盤(コネクタールプレート含む)

- 得点操作盤が操作室でコネクタールボックスに接続されて使用されている際にHEFcの操作を行えるものとする。
- 操作盤はタッチパネル式または内蔵スイッチ式とする。
- 消し忘れ防止自動消灯の機能を持つものとする。
- 本機が機器使用時は得点操作盤でのHEFc操作ができないうロックをかけるものとする。

4-11.分電盤

- 屋内壁付型とし、保守は前面より行う構造とする。
- 本体は銅板製(ε=1.6)を使用する。
- 塗装は、クリームホワイト色メラミン焼付塗装とする。

4-12.無線式操作器

- ベンチ等スコアボードのチーム名(英・数・カナ・漢字3文字)、得点部・SB0HEFc部の操作が行えるものとする。
- 無線式操作器で電源をONすることによりスコアボードの表示システムが一斉に自動立ち上げできるものとする。また、試合終了時にはスコアボードの表示システムが自動立ち下げできるものとする。無線式操作器のアプリケーションソフトによりスコアボードの電源管理(入り切り)を行えること。(試合中、無線式操作器のバッテリーが途中でなくなった場合や、電源スイッチの誤操作で切ってしまうてもスコアボードの表示には影響がないものとする。)
- テストスイッチにてスコアボード表示テストが行えるものとする。
- 操作室の操作機器を起動させる事なく本機操作器単体で操作が行えるものとする。

4-13.無線式受信器

- 常時電源供給されているものとし、無線式操作器からのシリアル信号を受け、表示信号に変換し、スコアボードの各表示部に伝送させるものとする。
- 各表示ユニットの信号、表示電源及び制御電源は端子接続とする。

年 度	平成 年度	図 番 号	E-08
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
競 段 名	野球場		
図 面 種 別	スコアボード仕様書 1/2	縮 尺	—
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		

- 4-14. 予備品・付属ケーブル
- 1. 操作室に設置する各機器の接続ケーブルを各一式付属する。
 - 2. 予備品として下記のを添付するものとする。
 - (1) 磁気反転素子 30枚
 - (2) 信号処理基板 1枚
 - (3) 白熱球(耐熱電球) 1個
 - (4) 制御用リレー 1個
 - (5) ヒューズ 100%

得点部文字

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 99

守備位置文字

1 2 3 4 5 6 7 8 9
D H R

5. 運用

5-1. 攻撃及び打順表示

チーム名表示部の1文字目に「TN」表示を行い、文字部と隣接部をネガポン反転させ、攻撃チームを表示する。
また、打順表示は、守備位置表示部をネガポン反転させることにより表示するものとする。

文字部

隣接部

TN	5	7	9	1	D	3	8	6	2	4
西	田	上	内	秋	桜	坪	松	植	荒	浜
日										
本	中	野	田	月	井	野	村	村	井	島

PL	1	B	2	B	3	B
田	西	堀	上			
村	村	木	沢			

TN	9	3	7	D	8	2	6	4	5	1
東	森		小	上	川	沼	佐	結	西	古
日		林					々			
本	本		川	田	上	田	木	束	川	原

攻撃時及び打順表示：文字部を黒色とし、隣接部を白色とする
守備時：文字部を白色とし、隣接部を黒色とする

5-2. スコアボード表示部(フリーボード部)の多目的情報表示ボードとしての運用

スコアボードの選手名・審判名表示部を情報表示ボードとして運用する 事により、「試合開始前のメッセージ表示ボード」
「野球以外の競技の得点表示ボード」「本日の試合結果表示ボード」としての活用ができるものとする。

- 1. 選手名入力操作部には、情報表示ボードに活用できる簡易入力ソフト搭載するものとする。
- 2. 簡易入力ソフトは、フープロ並の入力操作で容易に登録 が可能とする。
- 3. 表示スピードは、選手名入力操作部より送信後3秒程度で全データ ーを表示できるものとする。

〔表示参考例〕

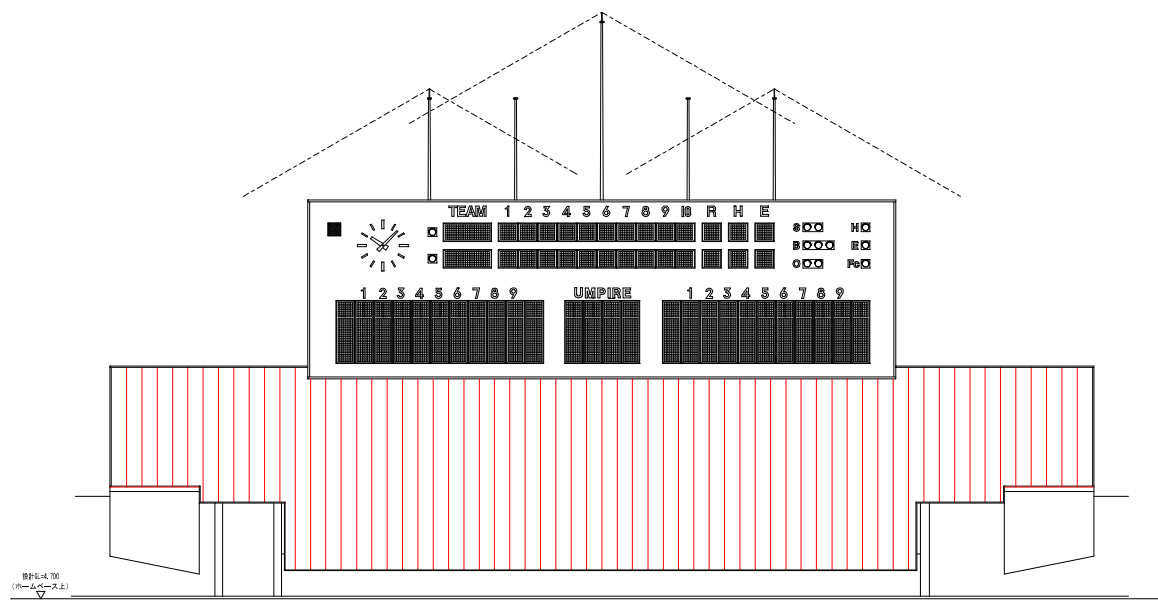
第	8	1	回			高	等	学	校	
野	球	連	盟			地	方	予	選	大

		本	日	の	試	合	結	果		
市	立	高	校	2	-	0	第	一	高	校
商	業	高	校	3	-	1	府	立	高	校
第	二	高	校	4	-	3	第	三	高	校

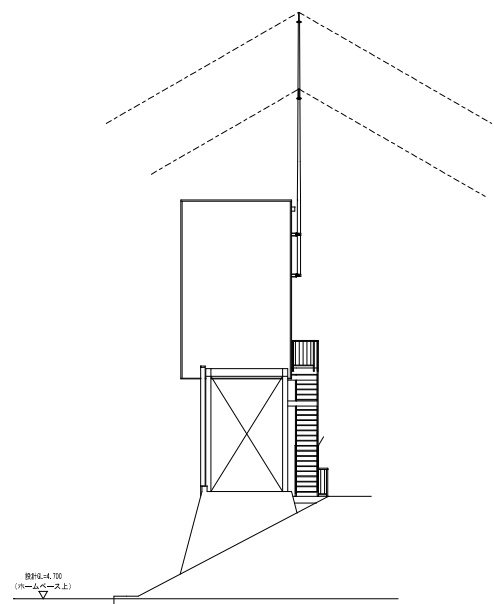
H	O	M	E
R	U	N	!

お	願	い	
ご	み	は	
ご	み	箱	へ
○	×	球	場

年 度	平成 年度	図 番 号	E-09
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
競 技 名	野 球 場		
図 面 種 別	スコアボード 仕様書 2/2	縮 尺	—
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		



グラウンド側外観図 1/100



側面側外観図 1/100

年 度	平成 年度	図 面 番 号	E-10
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
施 設 名	野 球 場		
図 面 種 別	スコアボード 外 観 図	縮 尺	1 : 100
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		

※参考図 ※断面及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>入力電圧</td><td>AC100V 50/ 60Hz</td></tr><tr><td>コネクター</td><td>RS232C</td></tr><tr><td>電源スイッチ</td><td>液晶スイッチ</td></tr><tr><td>表示部</td><td>10.4インチ TFT液晶(640×480 256色表示)</td></tr><tr><td>タッチパネル</td><td>アナログ抵抗膜方式</td></tr><tr><td>重量</td><td>約6Kg</td></tr></table>	入力電圧	AC100V 50/ 60Hz	コネクター	RS232C	電源スイッチ	液晶スイッチ	表示部	10.4インチ TFT液晶(640×480 256色表示)	タッチパネル	アナログ抵抗膜方式	重量	約6Kg	※参考図 ※断面及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>OS</td><td>WindowsXP home edition以上</td></tr><tr><td>入力電圧</td><td>AC100V±10% 50/ 60Hz</td></tr><tr><td>記憶容量</td><td>メインメモリ256MB、3.5インチFDD</td></tr><tr><td>HDD</td><td>約120GB、MQDドライブ</td></tr><tr><td>CPU</td><td>Intel Pentium4(2.80GHz)</td></tr><tr><td>表示部</td><td>15インチ TFT型 1024×768ドット(XGA)</td></tr><tr><td>入力装置</td><td>JIS配列準拠キーボード、マウス</td></tr></table>	OS	WindowsXP home edition以上	入力電圧	AC100V±10% 50/ 60Hz	記憶容量	メインメモリ256MB、3.5インチFDD	HDD	約120GB、MQDドライブ	CPU	Intel Pentium4(2.80GHz)	表示部	15インチ TFT型 1024×768ドット(XGA)	入力装置	JIS配列準拠キーボード、マウス	※参考図 ※断面及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>入力電圧</td><td>AC100V±10% 50/ 60Hz</td></tr><tr><td>構造</td><td>非防水・卓上型</td></tr><tr><td>ネームプレート</td><td>透明アクリルt=2 裏面白色印刷、文字黒色彫刻</td></tr><tr><td>ケース</td><td>鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装</td></tr></table>	入力電圧	AC100V±10% 50/ 60Hz	構造	非防水・卓上型	ネームプレート	透明アクリルt=2 裏面白色印刷、文字黒色彫刻	ケース	鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装	※参考図 ※断面及び寸法は参考とする。 ※インターホン内蔵 <table><tr><td>重量</td><td>約20kg</td></tr><tr><td>ケース</td><td>鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装</td></tr></table>	重量	約20kg	ケース	鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装	※参考図 ※断面及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>重量</td><td>約10kg</td></tr><tr><td>ケース</td><td>鋼板 t=3.2 指定色アクリル樹脂塗装</td></tr><tr><td>サイレン</td><td>耐圧:1300V 1分間 ホーン:1mにて135ホーン、20mにて108ホーン 回転数:5500RPM 音速距離:1000m AC100V 450W</td></tr></table>	重量	約10kg	ケース	鋼板 t=3.2 指定色アクリル樹脂塗装	サイレン	耐圧:1300V 1分間 ホーン:1mにて135ホーン、20mにて108ホーン 回転数:5500RPM 音速距離:1000m AC100V 450W
入力電圧	AC100V 50/ 60Hz																																															
コネクター	RS232C																																															
電源スイッチ	液晶スイッチ																																															
表示部	10.4インチ TFT液晶(640×480 256色表示)																																															
タッチパネル	アナログ抵抗膜方式																																															
重量	約6Kg																																															
OS	WindowsXP home edition以上																																															
入力電圧	AC100V±10% 50/ 60Hz																																															
記憶容量	メインメモリ256MB、3.5インチFDD																																															
HDD	約120GB、MQDドライブ																																															
CPU	Intel Pentium4(2.80GHz)																																															
表示部	15インチ TFT型 1024×768ドット(XGA)																																															
入力装置	JIS配列準拠キーボード、マウス																																															
入力電圧	AC100V±10% 50/ 60Hz																																															
構造	非防水・卓上型																																															
ネームプレート	透明アクリルt=2 裏面白色印刷、文字黒色彫刻																																															
ケース	鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装																																															
重量	約20kg																																															
ケース	鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装																																															
重量	約10kg																																															
ケース	鋼板 t=3.2 指定色アクリル樹脂塗装																																															
サイレン	耐圧:1300V 1分間 ホーン:1mにて135ホーン、20mにて108ホーン 回転数:5500RPM 音速距離:1000m AC100V 450W																																															
※参考図 ※断面及び寸法は参考とする。 ※コネクターボックス・表示明瞭調整装置に内蔵 <table><tr><td>叫出方式</td><td>電子発信音</td></tr><tr><td>通話方式</td><td>同時通話</td></tr><tr><td>配線数</td><td>2線(加線性)</td></tr><tr><td>電源電圧</td><td>AC100V</td></tr></table>	叫出方式	電子発信音	通話方式	同時通話	配線数	2線(加線性)	電源電圧	AC100V	※参考図 ※断面及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>重量</td><td>約300kg</td></tr><tr><td>ボート</td><td>銅管 防錆処理メッキ後指定色塗装</td></tr><tr><td>電 球</td><td>白熱球 φ250 AC110V 60W</td></tr><tr><td>レンズ</td><td>ガラスまたはポリカ製 赤、青、黄色</td></tr><tr><td>ケース</td><td>鋼板 t=2.3 黒色ポリエステル系塗装</td></tr></table>	重量	約300kg	ボート	銅管 防錆処理メッキ後指定色塗装	電 球	白熱球 φ250 AC110V 60W	レンズ	ガラスまたはポリカ製 赤、青、黄色	ケース	鋼板 t=2.3 黒色ポリエステル系塗装	※参考図 ※断面及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>重量</td><td>約4kg</td></tr><tr><td>操作表示部</td><td>表示素子:ドットマトリクス液晶ディスプレイ (LEDバックライト付)</td></tr><tr><td>ケース</td><td>鋼板1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装</td></tr></table>	重量	約4kg	操作表示部	表示素子:ドットマトリクス液晶ディスプレイ (LEDバックライト付)	ケース	鋼板1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装	※参考図 ※断面及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>プレート</td><td>ステンレス</td></tr></table>	プレート	ステンレス	※参考図 ※断面及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>重量</td><td>約120kg</td></tr><tr><td>ネームプレート</td><td>アクリルt=3 透明アクリルに裏面より白色印刷、文字黒色彫刻</td></tr><tr><td>扉</td><td>鋼板 t=2.3 クリームホワイト色メラミン焼付塗装</td></tr><tr><td>ケース</td><td>鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装</td></tr></table>	重量	約120kg	ネームプレート	アクリルt=3 透明アクリルに裏面より白色印刷、文字黒色彫刻	扉	鋼板 t=2.3 クリームホワイト色メラミン焼付塗装	ケース	鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装										
叫出方式	電子発信音																																															
通話方式	同時通話																																															
配線数	2線(加線性)																																															
電源電圧	AC100V																																															
重量	約300kg																																															
ボート	銅管 防錆処理メッキ後指定色塗装																																															
電 球	白熱球 φ250 AC110V 60W																																															
レンズ	ガラスまたはポリカ製 赤、青、黄色																																															
ケース	鋼板 t=2.3 黒色ポリエステル系塗装																																															
重量	約4kg																																															
操作表示部	表示素子:ドットマトリクス液晶ディスプレイ (LEDバックライト付)																																															
ケース	鋼板1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装																																															
プレート	ステンレス																																															
重量	約120kg																																															
ネームプレート	アクリルt=3 透明アクリルに裏面より白色印刷、文字黒色彫刻																																															
扉	鋼板 t=2.3 クリームホワイト色メラミン焼付塗装																																															
ケース	鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装																																															
※参考図 ※断面及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>重量</td><td>約280g</td></tr><tr><td>開閉方式</td><td>SS無接点送信</td></tr><tr><td>送信距離</td><td>屋外:150m(使用電波により変化)</td></tr></table>	重量	約280g	開閉方式	SS無接点送信	送信距離	屋外:150m(使用電波により変化)	※参考図 ※断面及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>基板</td><td>木製</td></tr><tr><td>ボックス</td><td>FRP樹脂 ベージュ色</td></tr></table>	基板	木製	ボックス	FRP樹脂 ベージュ色																																					
重量	約280g																																															
開閉方式	SS無接点送信																																															
送信距離	屋外:150m(使用電波により変化)																																															
基板	木製																																															
ボックス	FRP樹脂 ベージュ色																																															

年 度	平成 年度	図 番 号	E-12
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
施 設 名	野球場		
工 事 種 別	スコアボード 機器取付	縮 尺	—
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		

年 度	平成 24年度	国 庫 番 号	ニ-5
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
施 設 名	野球場		
図 案 種 別	パナソニック	緑 地	1 : 5
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		

平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事

図面番号	図面名称	縮 尺
E-1	電気設備 表紙・図面リスト	—
E-2	電気設備 特記仕様書（1）	—
E-3	電気設備 特記仕様書（2）、工事区分表	—
E-4	凡 例	—
E-6	全体配置図	1/600
E-7	引込幹線設備図	1/300
E-8	開閉器盤・分電盤結線図（1）	—
E-9	開閉器盤・分電盤結線図（2）	—
E-10	照明器具姿図	—
E-11	放送設備機器図	—
E-12	トイレ呼出設備機器図・マスト取付図・端子盤表	—
E-13	本部棟 動力コンセント設備 平面図	1/100
E-14	本部棟 電灯設備 平面図	1/100
E-15	本部棟 弱電設備 平面図	1/100
E-16	更衣棟（レフト、ライト側） 幹線コンセント設備 平面図	1/100
E-17	更衣棟（レフト、ライト側） 電灯設備 平面図	1/100
E-18	更衣棟（レフト、ライト側） 弱電設備 平面図	1/100
E-19	倉庫棟 電気設備 平面図	1/100

	工事名・図名	Date	Scale			代表者	担当者	No
	平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30					E - 1
	表 紙 ・ 図 面 リ ス ト		1 1 1 50 100 200					

特記仕様書

工事説明

I. 工事名称 平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事

II. 工事場所 東大阪市松原南1丁目地内

III. 工期 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

IV. 工事概要

建物名	構造	階数	述べ床面積（㎡）	消防法令 別表第一
本部棟	鉄骨造	2階建	198.74	15項
更衣棟（ライト側）	鉄骨造	平屋建	91.86	15項
更衣棟（レフト側）	鉄骨造	平屋建	91.86	15項
倉庫棟	鉄骨造	平屋建	97.20	14項
			合計 479.66	

V. 工事種目

- a-1. 本部棟電気設備

a-1-1. 引込幹線設備

a-1-2. 動力設備

a-1-3. 電灯コンセント設備

a-1-4. 電話配管設備

a-1-5. 放送設備

a-1-6. テレビ共同受信設備

a-1-7. トイレ呼出設備

a-1-8. 非常警報設備
- a-2. 更衣棟（ライト側）電気設備

a-2-1. 幹線設備

a-2-2. 電灯コンセント設備

a-2-3. 電話配管設備

a-2-4. 放送設備

a-2-5. トイレ呼出設備
- a-3. 更衣棟（レフト側）電気設備

a-3-1. 幹線設備

a-3-2. 電灯コンセント設備

a-3-3. 電話配管設備

a-3-4. 放送設備

a-3-5. トイレ呼出設備
- a-4. 倉庫棟電気設備

a-4-1. 幹線設備

a-4-2. 電灯コンセント設備

VI. 一般的事項

1. 本工事の図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「電気設備工事共通仕様書」「電気設備工事標準図」「機械設備工事標準図」「建築工事共通仕様書」（最新年度版）による事。
2. 本工事は、経済産業省「電気設備に関する技術基準を定める省令」、並びに電気技術基準調査委員会編「内線規程」等の定める諸法規に違反しないように施工する事。
3. 本工事に必要な、官公署への申請及び手続きは、全て請負者の負担にて遅滞なく届け出る事。
4. 使用器材に関しては、予め監督職員に製作図面又は見本を示し、その承諾を受けて発注する事。
5. 工事施工にあたっては、必要に応じて施工図面を作成し、監督職員の承諾を受けて施工する事。
6. 工事施工中納まり又は取り合い関係より生じた軽微な変更は、監督職員と協議の上施工する事。
7. 工事写真は、地中埋設部、隠蔽部及び施工前、施工中、施工後の工程写真を写す事。
8. 本工事の完了は、工事施工後、監督職員の立ち会い検査及び関係官公署の竣工検査合格を以て完了とする。
9. 本工事の設備工事図面及び機器取り扱い説明書は、完成図書として提出の事。
10. 照明器具ランプの種類毎に10％（少数点以下は切り上げ、最小1本）を予備品として納品すること。

VII. 工事範囲

- a-1. 本部棟電気設備

1. 引込幹線設備

本工事は、引込ポールを建柱し、引込開閉器盤、分岐開閉器を経て電灯分電盤及び動力手元開閉器盤に至る配管配線、盤取付調整一切の工事とする。

2. 動力設備

本工事は、動力盤2次側より動力機器に至る配管配線、結線一切の工事とする。

3. 電灯コンセント設備

本工事は、電灯分電盤2次側より各照明器具及び配線器具に至る配管配線、器具取付一切の工事とする。

4. 電話配管設備

本工事は、引込ポール（電力共用）より電話保安器盤（引込開閉器盤に組込）、本部棟端子盤を経て電話受口に至る配管一切の工事とする。また、保安器用及び弱電用接地工事も本工事に含む。

5. 放送設備

本工事は、事務室及び放送室アンプ（グラント放送のみ）より館内放送、グラント放送が行えるよう、配管配線、機器取付調整一切の工事とする。

6. テレビ共同受信設備

本工事は、屋上にUHF・VHFアンテナ設置し、各テレビ受口でテレビ聴視が出来るよう、配管配線、機器取付調整一切の工事とする。

7. トイレ呼出設備

本工事は、トイレに呼出ボタン、廊下灯、復帰ボタンを設け、事務室表示盤に呼び出し表示が行えるよう、配管配線、機器取付調整一切の工事とする。

8. 非常警報設備

本工事は、消防法による非常警報設置に伴う、配管配線、機器取付調整及び消防検査一切の工事とする。
- a-2. 更衣棟（ライト側）電気設備

1. 幹線設備

本工事は、分岐開閉器盤より電灯分電盤に至る配管配線、盤取付調整及び予備配管一切の工事とする。

2. 電灯コンセント設備

本工事は、電灯分電盤2次側より各照明器具及び配線器具に至る配管配線、器具取付一切の工事とする。

3. 電話配管設備

本工事は、本部棟端子盤より、端子盤を経て電話受口に至る配管一切の工事とする。

4. 放送設備

本工事は、本部棟端子盤より、端子盤を経て各スピーカ類に至る配管配線、機器取付及び予備配管一切の工事とする。

5. トイレ呼出設備

本工事は、身障者トイレに呼出ボタン、復帰ボタンを設け、外部回転灯及び事務室表示盤に呼び出し表示が行えるよう配管配線、機器取付調整一切の工事とする。
- a-3. 更衣棟（レフト側）電気設備

1. 幹線設備

本工事は、分岐開閉器盤より電灯分電盤に至る配管配線、盤取付調整及び予備配管一切の工事とする。

2. 電灯コンセント設備

本工事は、電灯分電盤2次側より各照明器具及び配線器具に至る配管配線、器具取付一切の工事とする。

3. 電話配管設備

本工事は、本部棟端子盤より、端子盤を経て電話受口に至る配管一切の工事とする。

4. 放送設備

本工事は、本部棟端子盤より、端子盤を経て各スピーカ類に至る配管配線、機器取付及び予備配管一切の工事とする。

5. トイレ呼出設備

本工事は、身障者トイレに呼出ボタン、復帰ボタンを設け、外部回転灯及び事務室表示盤に呼び出し表示が行えるよう配管配線、機器取付調整一切の工事とする。
- a-4. 倉庫棟電気設備

1. 幹線設備

本工事は、分岐開閉器盤より電灯分電盤に至る配管配線、盤取付調整及び予備配管一切の工事とする。

2. 電灯コンセント設備

本工事は、電灯分電盤2次側より各照明器具及び配線器具に至る配管配線、器具取付一切の工事とする。

	工事名・図名	Date	Scale			代表者	担当者		No
	平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30						E-2
	電気設備工事特記仕様書（1）		1 1 1 50 100 200						

Ⅶ. 特 記 事 項

- 1．工事施工にあたっては、施設関係者と充分協議を行い、特に安全対策に留意する事。
- 2．工事に伴って生じた廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「特定家庭用機器再商品化法」に基づいて処理する事。
- 尚、リサイクル法による特定建設廃材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルトコンクリート）については再資源化施設に処分の事。
- 3．工事に伴って発生した照明器具の管球は監督職員の指示に従い処理する事。
- 4．鎖錠位置ボックス内、プルボックス内は絶縁塗装の事。
- 5．プルボックス、各盤内は全て行先表示、電線サイズ、回路名を記入する「エフ」を取付の事。
- 6．分電盤2次側以降は、幹線と同色とする。
- 7．屋外埋設配管部は、埋設標示テープを敷設の事。
- 8．本工事においては、環境配慮型ケーブルを使用する事。
- 9．露出金属配管の塗装は2回塗りとする。（低VOCの塗装とする。）
- 10．金属配管のネジ切り部分、メッキの剥げ落ちた部分等には、防錆処理をする事。
- 11．屋外露出配管支持材はステンレス製とする。
- 12．屋内の見え掛り部分のプレートはSUS製を使用の事。
- 13．図中で表現されている機器、器具類の品番は全て参考であり同等以上の品質、性能を有する製品であること。
- 14．ハンドホール内においては、ケーブルに回路の種別、行先、施工年月日等を明示したアクリル製の名札を取り付けること。
- 15．配分電盤、端子盤等のすべて同一のキーで施解錠できるものとする。
- 16．屋外の配分電盤、端子盤等はステンレス製（指定色）とする。
- 17．強電、弱電を共用して使用するボックス、ハンドホールはセパレーターを設けること。なお、金属製のボックスを使用する場合はC種接地工事を施すこと。
- 18．記載なき絶縁電線はE M－1 E電線とする。
- 19．空配管は全て呼び線（屋内は1．6mmビニル被服鉄線、屋外は2．0mmビニル被服鉄線）を入れて、行先表示、回路名を記入した「エフ」を取り付けること。
- 20．コンセントは器具送り配線はしない。
- 21．金属製ボックスにはすべて接地を施すこと。
- 22．特記なき埋込スイッチ、コンセント類は大角型とする。
- 23．埋込スイッチ2個以上になる場合はネーム付とする。
- 24．ブランカカバープレートには用途名称を記入すること。外部に取り付けの場合はエッチングプレートとする。
- 25．器具の接地は電線によるものとする。
- 26．位置ボックスは所定の大きさとし、指定するもの以外は、塩ビ製ボックスを使用すること。

平成 年 月 日

印

平成 年 月 日

印

工 事 区 分 表

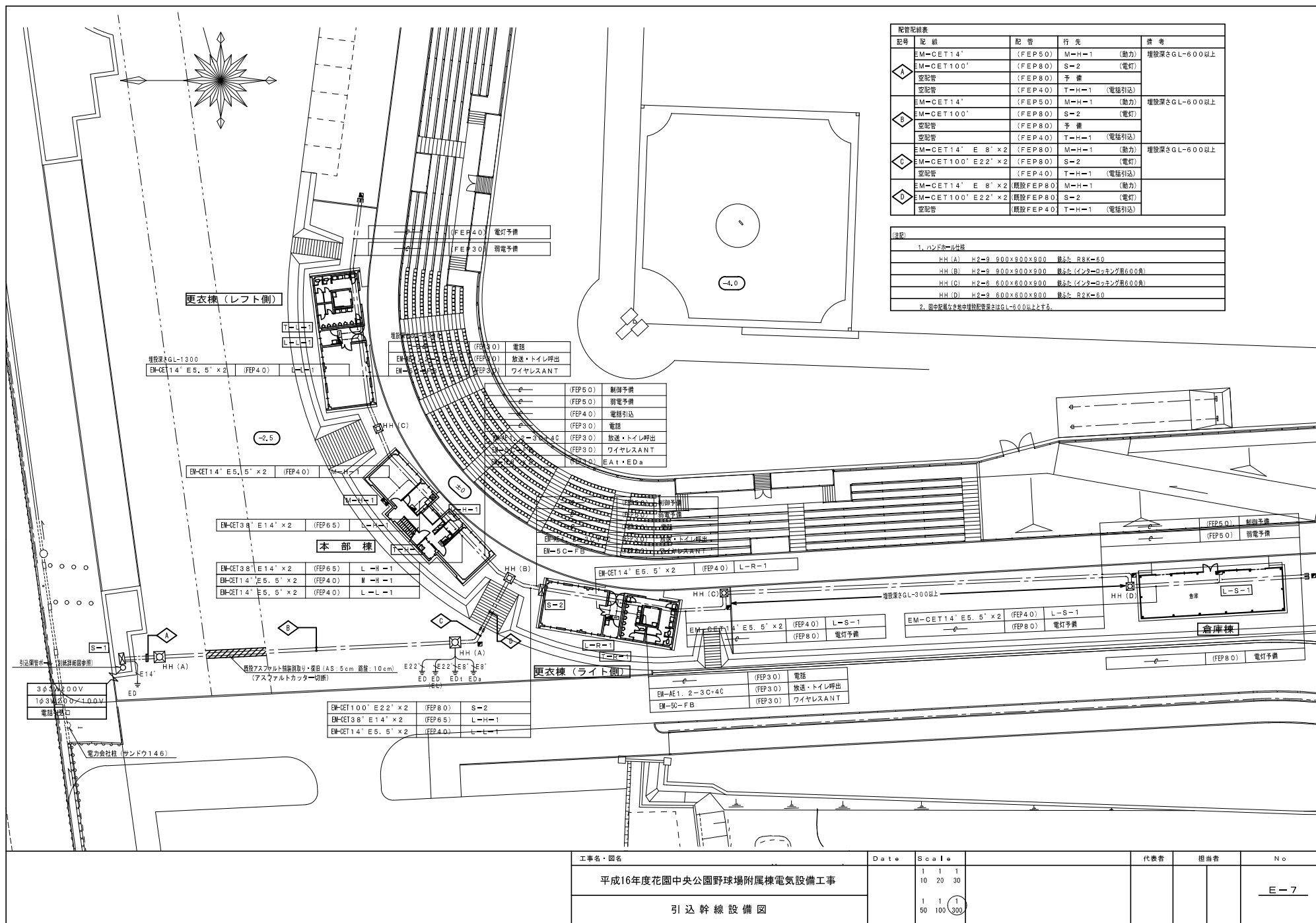
項 目	建 築	電 気	機 械	電 話	別 途	備 考
床壁染貫通スリーブ	○	○	○			
同上開口補強	○					
床壁穴あけ・ハツリ		○	○			
各貫通口及び穴あけ箇所の穴埋め及び補修	○	○	○			
同上仕上	○					
A L C、P C板 開口	○		○			100φ未満は機械設備、100φ以上は建築工事
天井壁付器具の下地補強及び開口補強	○					
同上ボード切込み	○					
点検口(床・壁・天井)	○					
雨水排水管・雨水側溝・同会所	○					
洗面カウンター(器具穴あけ共)			○			
便器洗面器用手摺	○					
洗面化粧台			○			
ミニキッチン			○			
天井換気扇			○			
壁付換気扇		○				
同上取付枠	○					
空調屋外機屋内機電源送り		○				
空調屋内外連絡配線			○			集中管理リモコン配線も同じ
空調屋内機リモコン配線			○			
同上保護管及び位置ボックス		○				
空調屋外機基礎			○			
雨水最終枥より汚水枥までの排水管			○			
全熱交換機リモコンスイッチ			○			
同上リモコンスイッチ取付		○				
同上リモコンスイッチ配管配線		○				
空配管、呼び線、アウトレットボックスの取付		○				
プレート、モジュラジャックの取付				○		
電話主装置、電話機等の取付				○		
外部接地工事の施工（接地機工事）		○				
主装置への接地配線		○				
主装置への一次側電源供給		○				
主装置への接地配線接続				○		
保安器盤、端子盤の取付		○				
同上用配管の敷設				○		
端子盤内の端子台取付と配線接続					○	
電話外線用の引込み配線		○				
保安器取付および配線接続					○	
保安器への接地線接続					○	

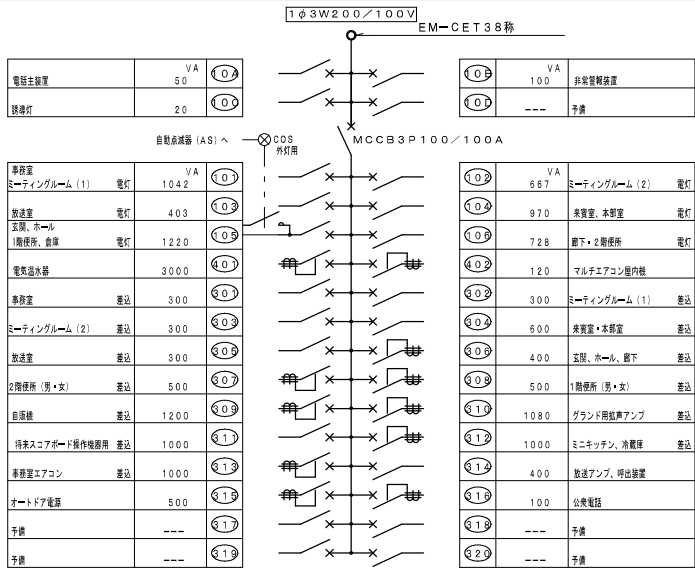
工事名・図名	D a t e	S c a l e	代表者	担当者	N o
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 1 10 20 30			
電気設備工事特記仕様書（2）、工事区分表		1 1 1 1 50 100 200			E - 3

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉盤・分岐開閉器盤	単線結線図参照
	電灯分電盤	単線結線図参照
	動力盤	単線結線図参照
	照明器具 天井付	照明器具姿図参照
	照明器具 天井付	照明器具姿図参照
	照明器具 天井付	照明器具姿図参照
	照明器具 壁付	照明器具姿図参照
	照明器具 非常灯	照明器具姿図参照
	照明器具 誘導灯	照明器具姿図参照
●	スイッチ 1P15A	SUSプレート
●L	スイッチ 1P 4A ON表示	SUSプレート
●3	スイッチ 3W15A	SUSプレート
●4	スイッチ 4W15A	SUSプレート
●AS	自動点滅器 光電式 100V 3A タイマスイッチ内蔵	松下：EE6315同等品
▽WP	自動センサースイッチ 軒下用	松下：WN5660K同等品
▽	自動センサースイッチ	松下：WN56109同等品
▽M	自動センサースイッチ 親器	松下：WTK2481同等品
▽S	自動センサースイッチ 子器	松下：WN56159同等品
▽F	自動センサースイッチ 子器 換気扇連動型（消し遅れ機能付）	松下：WTK2931同等品
▽MF	自動センサースイッチ 換気扇連動型（消し遅れ機能付）	松下：WN5687同等品
㊦	コンセント 2P15A	SUSプレート 口数は傍記による
㊦E	コンセント 2P15A E	SUSプレート 口数は傍記による
㊦ET	コンセント 2P15A ET	SUSプレート 口数は傍記による
㊦ZETWP	防水コンセント 2P15A+2P15A E ET 埋込両用	SUSプレート 口数は傍記による
㊦EET	コンセント 2P15/20A T型 E ET付	SUSプレート 口数は傍記による
㊦TL	コンセント 2P15A 抜止め	SUSプレート 口数は傍記による
㊦ETTL	コンセント 2P15A 抜止め ET	SUSプレート 口数は傍記による
㊦	コンセント 3P20A (200V)	SUSプレート 口数は傍記による
㊦ZET(G)	コンセント 2P15A 金属製防滴プレート	キー付
	壁付換気扇	傍記参照
	全熱交換機	機械設備工事
	天井ダクト扇	機械設備工事
	全熱交換機スイッチ	機械設備工事
	エアコンスイッチ	機械設備工事
	エアコン集中コントロールスイッチ	機械設備工事

記 号	名 称	備 考
	端子盤	端子盤表参照
	電話受口 壁付 アウトレットボックス	
	公衆電話受口 壁付 アウトレットボックス	
	電話受口 床付 アウトレットボックス	
	卓上アンプ	弱電機器図参照
	スピーカ 3W	弱電機器図参照
	スピーカ 3W アッテネーター付	弱電機器図参照
	スピーカ 3W	弱電機器図参照
	スピーカ 3W アッテネーター付	弱電機器図参照
	ホーンスピーカ	弱電機器図参照
	アッテネーター	弱電機器図参照
	ワイヤレスアンテナ	弱電機器図参照
	マイクジャック	弱電機器図参照
	混合器 MC-UV-7 屋外型	
	2分配器 CS-D2	
	テレビ端子 CS-7F	
	呼出機器（身障WC） 壁付型 3回路	弱電機器図参照
	呼出機器（身障WC） 呼出如 WP 引きひも付	弱電機器図参照
	呼出機器（身障WC） 復帰如	弱電機器図参照
	呼出機器（身障WC） 廊下標示灯角型	弱電機器図参照
	回転灯	弱電機器図参照
	非常警報 複合装置 カドニカ電池内蔵 埋込	弱電機器図参照
	ジョイントボックス	
	アウトレットボックス	
	アウトレットボックス	SUSプレート付
	アウトレットボックス	防水SUSプレート付
	アウトレットボックス	防雨入根プレート付
	プルボックス	WP：防水SUS製
	ハンドホール	傍記参照
	表示板	コンクリート製
	接地極 アース棒14φ×1500—2連結	接地極埋設表（黄銅製140×90×1t）
	天井隠ぺい配管配線	
	天井内ケーブルころがし配線	
	床下配管配線	
	露出配管配線	
	地中埋設配管配線	
	突き出し配管	
	立下り 立上り	

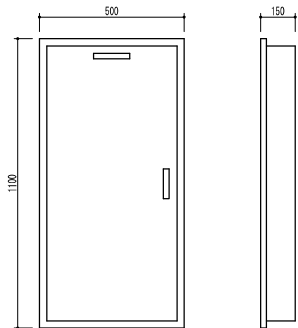




分岐開閉器	MCCB2P1E50AF20AT (100V) x 21
"	ELCB 2P2E50AF20AT (200V) x 2
"	ELCB 2P2E50AF20AT (100V) x 9

※分岐ブレーカーはJIS協約形1Pサイズとする。

1次側	100V回路	70VA	100VA
	200V回路	----	VA
1次側	負荷容量計	170VA	
2次側	100V回路	7,765VA	6,745VA
	200V回路	3,120VA	
2次側	負荷容量計	17,630VA	
合計負荷容量		17,800VA	



※寸法・姿回は参考とする。

電灯分電盤 L-H-1

鋼板製屋内埋込形

回路凡例	電灯類	200V回路
	電灯類	100V回路
	コンセント類	200V回路
	コンセント類	100V回路

工事名・図名

平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事

電灯分電盤結線図

Date

Scale

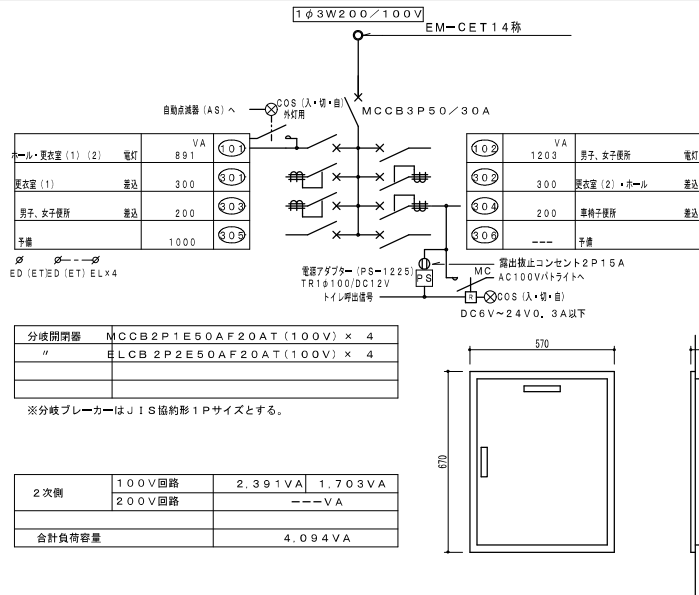
1	1	1
10	20	30
1	1	1
50	100	200

代表者

担当者

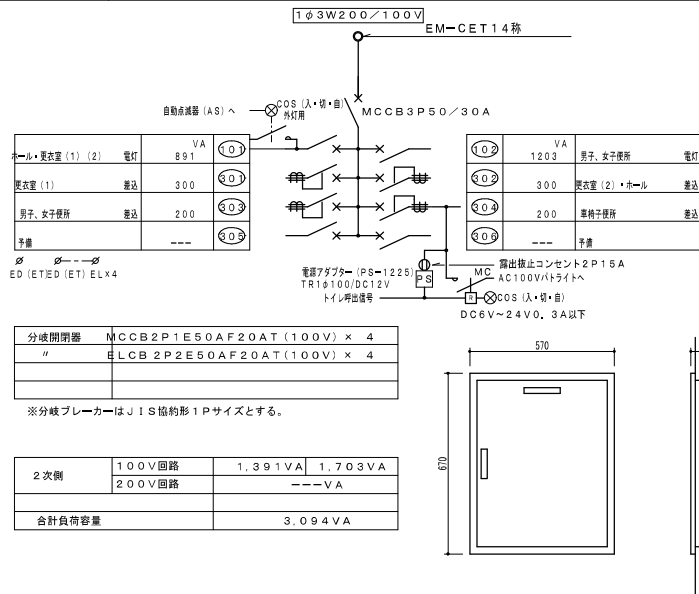
No

E-9



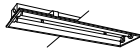
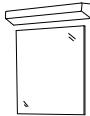
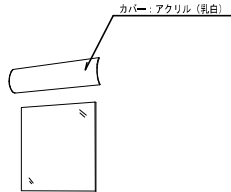
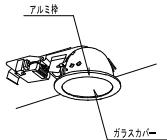
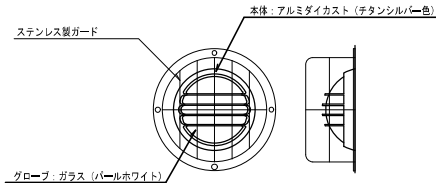
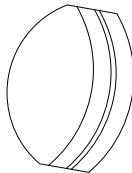
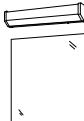
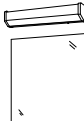
電灯分電盤 L-L-1

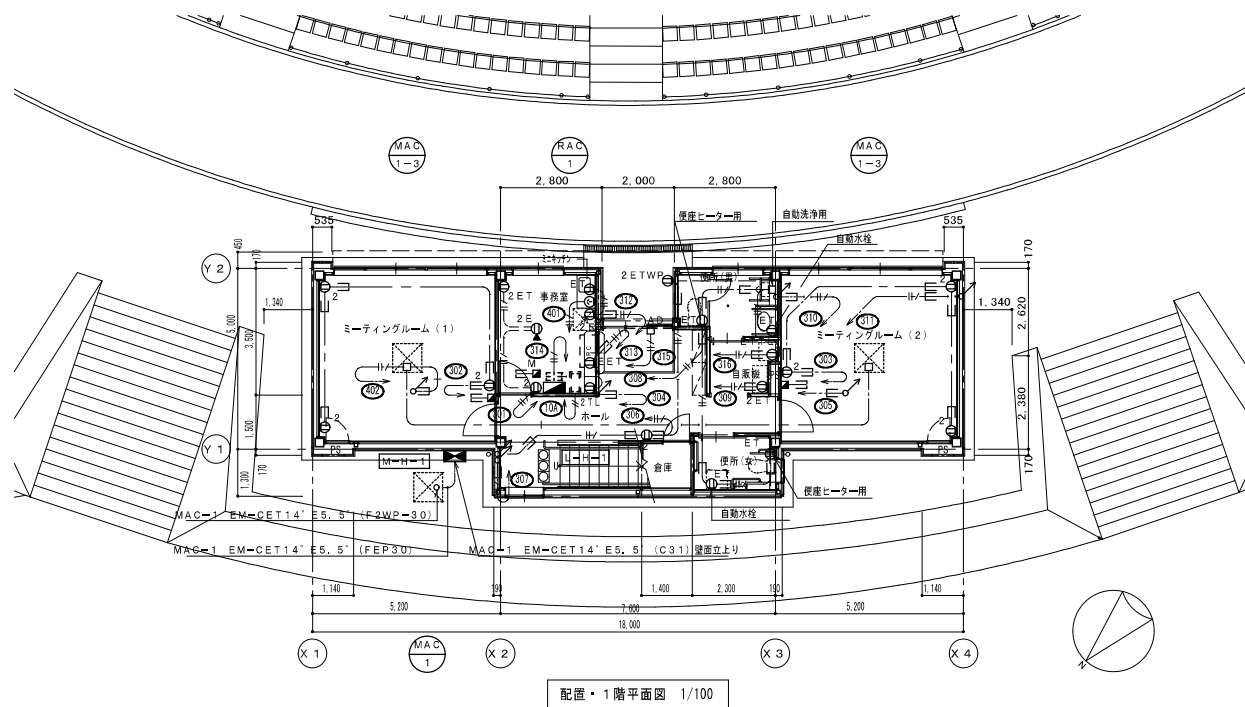
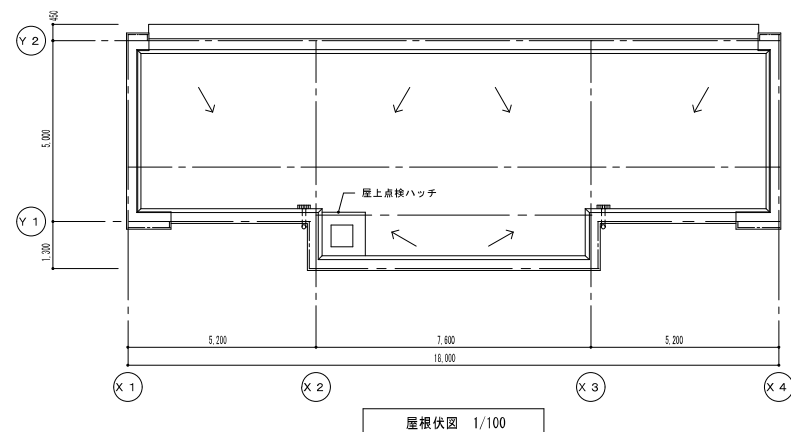
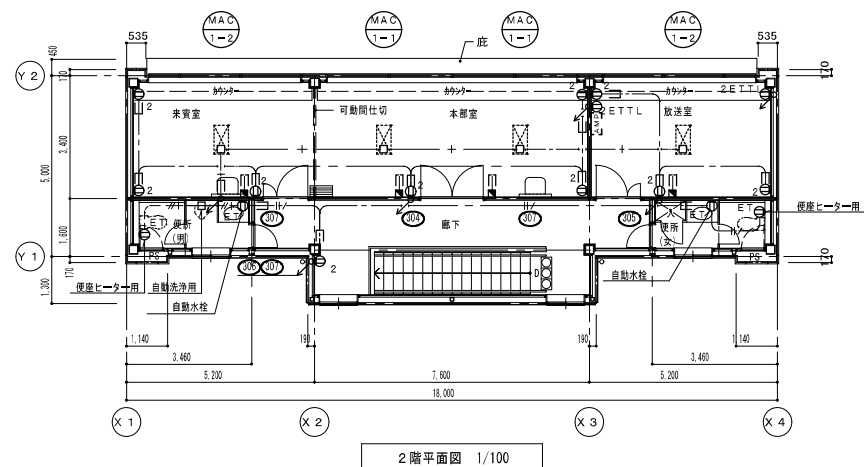
鋼板製屋内埋込形



電灯分電盤 L-R-1

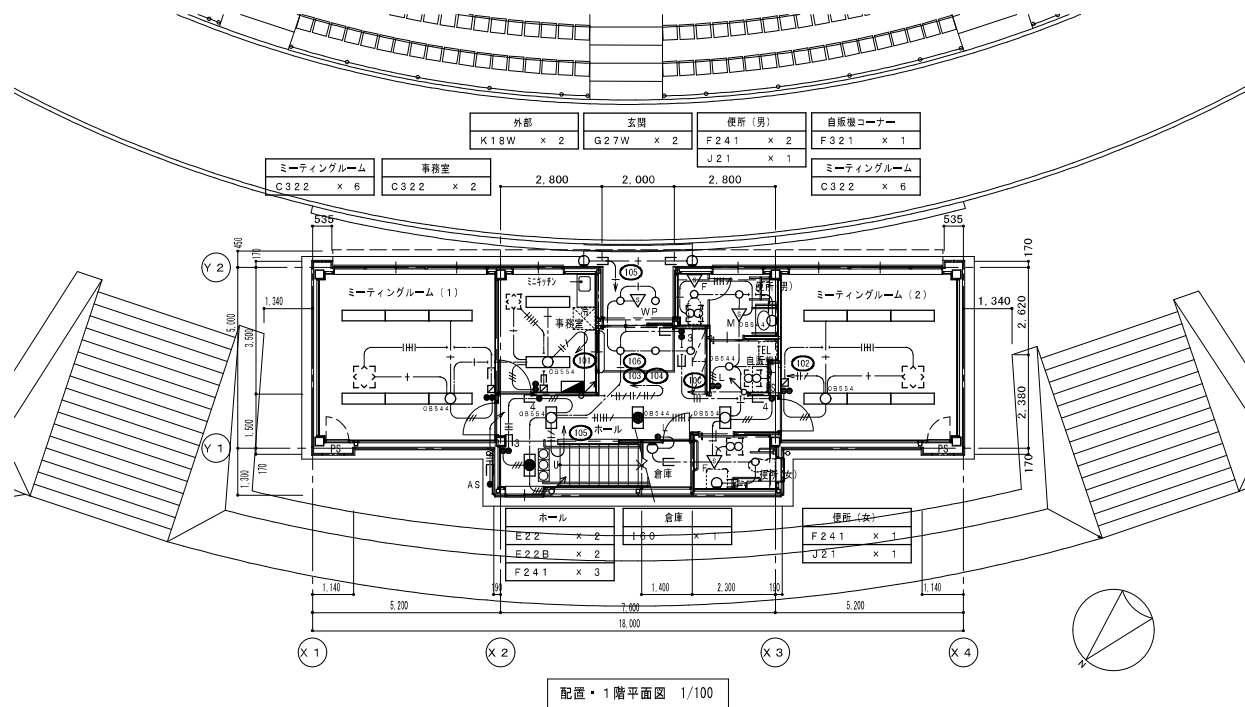
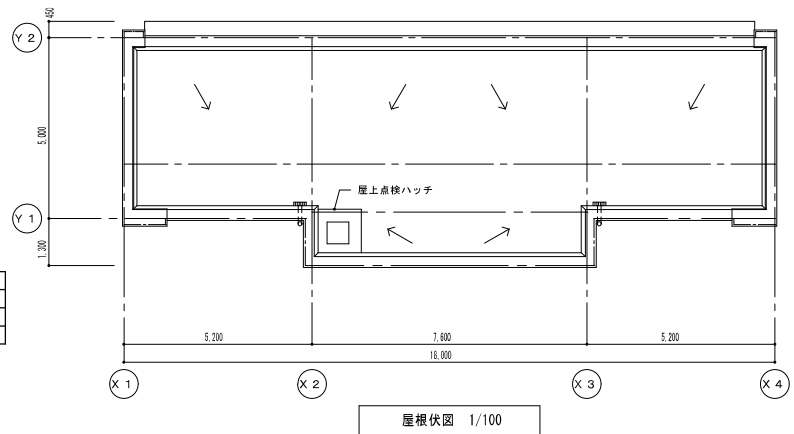
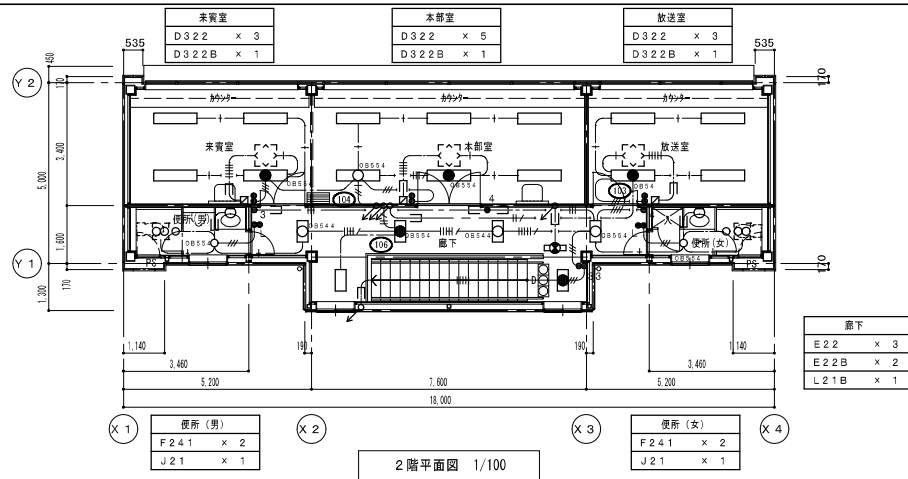
鋼板製屋内埋込形

A 3 2 1	F H F 3 2 W X 1 直付	F S S 9 - 3 2 1 P N	E 2 2	F L 2 0 W X 2 埋込型	F R S 2 - 2 0 2 G H	I 6 0	I L 6 0 W X 1 直付型	I S C 5 M P - 6 0	M 1 1	F L 1 0 W X 1 ウォールライト	F B C 2 - 1 0 1 G L			
			E 2 2 B	F L 2 0 W X 2 " 電池内蔵	K 1 - F R S 2 - 2 0 2 G L									
														
B 3 2 2 G	F H F 3 2 W X 2 直付ガード付	F S R 2 - 3 2 2 P N (ガード付)	F 2 4 1	F H T 2 4 W X 1 埋込型	F R S 2 1 - H 2 4 1	J 2 1	F L 2 0 W X 1 ブラケット	H W 2 3 0 1 E	N 2 0	F L 2 0 W X 1 ウォールライト	F T - 2 1 8 8 K - G L			
			F 3 2 1	F H T 3 2 W X 1 " "	F R S 2 1 - H 3 2 1									
														
C 3 2 1	F H F 3 2 W X 1 埋込型	F R S 1 5 - 3 2 1 P N	G 2 7 W	F H D 2 4 W X 1 埋込型 防雨型	F R F 8 R P - H 2 4 1	K 1 8 W	F M L 1 8 W X 1 ブラケット	F U B - 1 8 1 5 3 M (S) - G L 1	O 6 0	6 0 W X 1 ブラケット	I B - 3 8 3 5			
C 3 2 2	F H F 3 2 W X 2 " "	F R S 1 5 - 3 2 2 P N												
														
D 3 2 2	F H F 3 2 W X 2 埋込型	F R S 1 5 L 5 - 3 2 2 P N	H 2 1	F L 2 0 W X 1 ブラケット	F B F 6 - 2 0 1 G L	L 2 1 B	冷陰極蛍光灯 X 1 天井埋込片面	S H 1 - F R F 2 0 P - B L						
D 3 2 2 B	F H F 3 2 W X 2 埋込型 電池内蔵	K 1 - F R S 1 5 L 5 - 3 2 2 P N					冷陰極蛍光灯 X 1 天井埋込両面							
														
														
工事名・図名						Date	Scale	代表者			担当者	No		
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事							1 1 1 10 20 30 1 1 1 50 100 200						E - 1 0	
照明器具姿図														



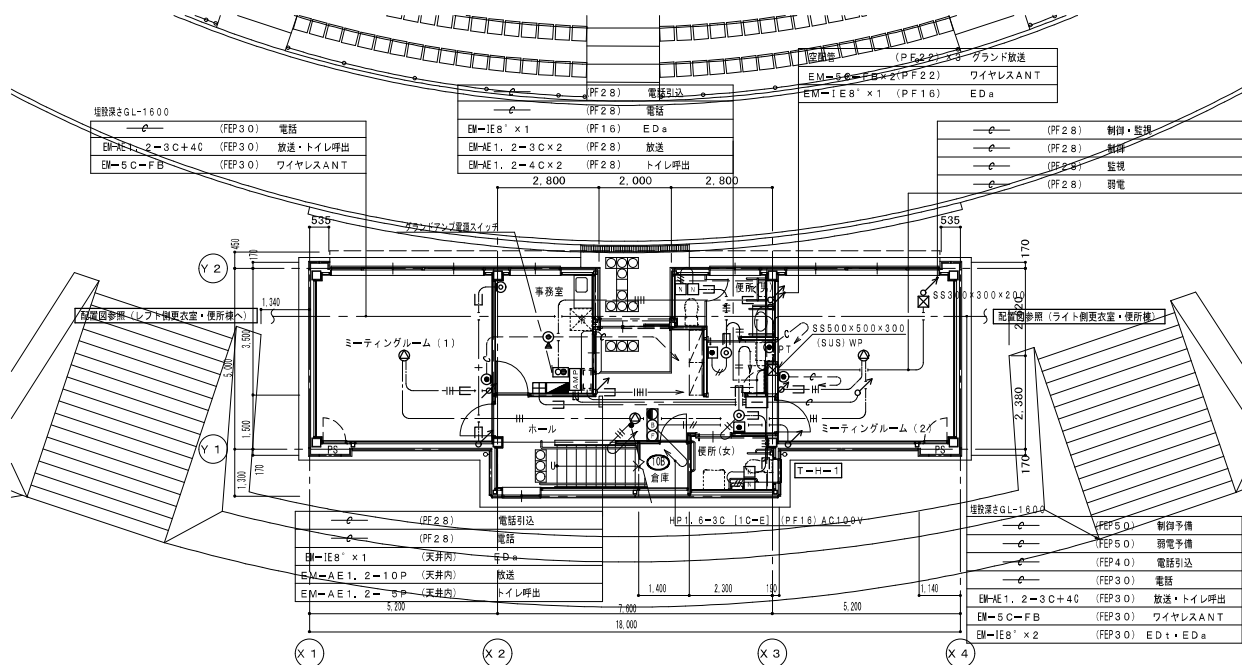
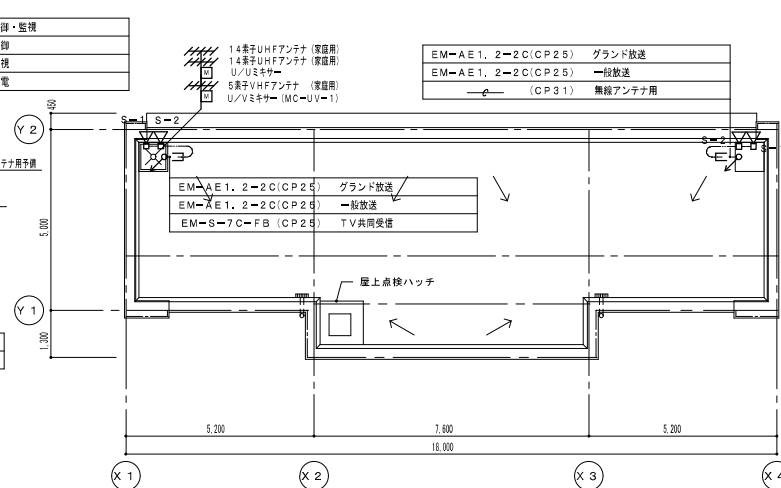
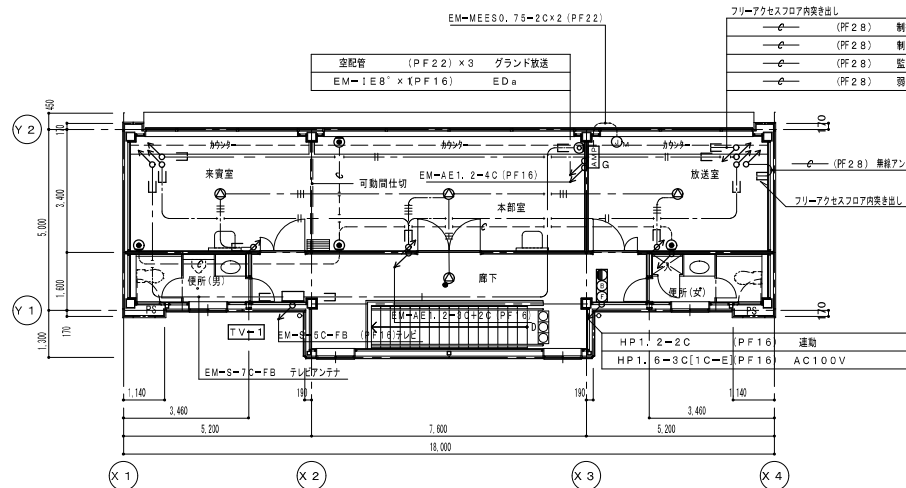
(注記)	
1. 配線なき配管配線は下記による。	
空調室内機 (1φ200V)	
——— 4 ———	EM—EEF1, 6—3C [1C—E] (二重天井内)
——— H/ ———	EM—EEF2, 0—3C [1C—E] (二重天井内)
※室内立上げ配線は下記の電線管 (P 管) にて保護すること。	
——— 4 ———	EM—EEF1, 6—3C [1C—E] (PF16)
——— H/ ———	EM—EEF2, 0—3C [1C—E] (PF22)
□ 空配管 (PF16) 変換リモコン	
コンセント設置	
——— ———	EM—1E2, 0×2 (PF16)
——— H/ ———	EM—1E2, 0×2 E2, 0 (PF16)
——— ———	EM—EEF2, 0×2C (二重天井内)
——— H/ ———	EM—EEF2, 0—3C [1C—E] (二重天井内)
※室内立上げ配線は下記の電線管 (P 管) にて保護すること。	
——— ———	EM—EEF2, 0×2C (PF16)
——— H/ ———	EM—EEF2, 0—3C [1C—E] (PF22)
——— H/ ———	EM—EEF2, 0—3C [1C—E] ×2(PF22)
——— H/ H/ ———	EM—EEF2, 0—3C [1C—E] ×2(PF22)
2. 途中 ——— E ——— は天井内突き出し配管	

工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		$\begin{array}{ccc} 1 & 1 & 1 \\ 10 & 20 & 30 \end{array}$			<u>E-13</u>
本部棟 動力コンセント設備 平面図		$\begin{array}{ccc} 1 & 1 & 1 \\ 50 & 100 & 200 \end{array}$			



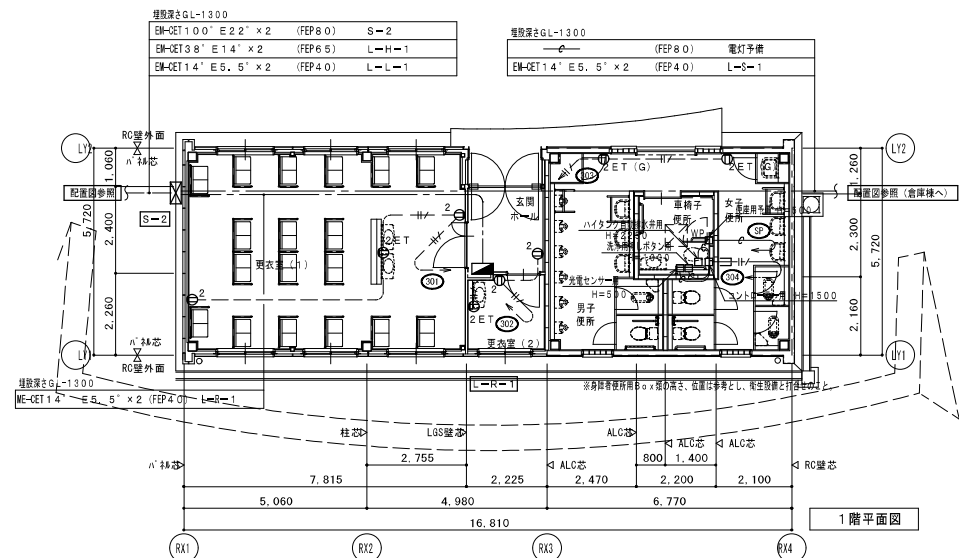
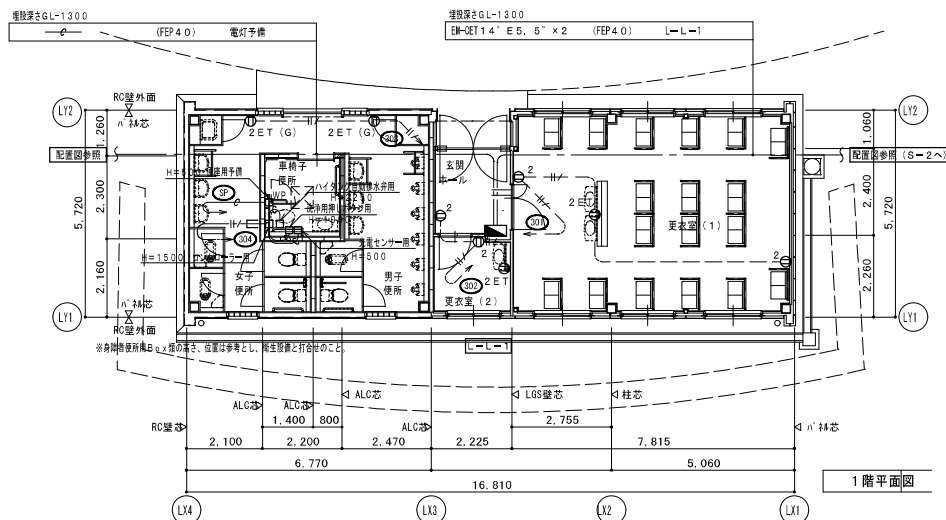
(注記)		
1. 記載なき配管配線は下記による。		
———	EM-1E1, 6×2	(PF16)
———	EM-1E1, 6×3	(PF16)
———	EM-1E1, 6×4	(PF16)
———	EM-1E1, 6×5	(PF22)
———	EM-EFF1, 6-2C	(二重天井)
———	EM-EFF1, 6-3C	(二重天井)
———	EM-EFF1, 6-2C×2	(二重天井)
———	EM-EFF1, 6-2C×3C	(二重天井)
———	EM-EFF1, 6-3C×2	(二重天井)
———	EM-EFF1, 6-3C [1C-E]	(二重天井)
———	EM-EFF1, 6-2C×2 [1C-E]	(二重天井)
———	EM-EFF2, 0-3C [1C-E]	(二重天井)
※壁内立下げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。		
———	EM-EFF1, 6-2C	(PF16)
———	EM-EFF1, 6-3C	(PF16)
———	EM-EFF1, 6-2C×2	(PF22)
———	EM-EFF1, 6-2C×3C	(PF22)
———	EM-EFF1, 6-3C×2	(PF22)
———	EM-EFF1, 6-3C [1C-E]	(PF16)
———	EM-EFF1, 6-2C×2 [1C-E]	(PF22)
———	EM-EFF2, 0-3C [1C-E]	(PF22)
2. 図中 —E— は天井内突き出し配管		
3. 照明器具等の位置ボックスは下記による。ただし、天井スラブ以外とする。		
OB544: 大形四角アウトレットボックス44		
OB554: 大形四角アウトレットボックス54		
上記以外: 中形四角アウトレットボックス44		

工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30			E-14
本館棟 電灯設備 平面図		1 1 1 50 100 200			



(注記)	
1.記載なき配管記号は下記による。	
電話設備	
—	空配管 (PF16)
—	空配管 (PF16)
放送設備	
—H—	EM-AE1, 2-3C (二重天井内)
※壁内立上げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。	
—H—	EM-AE1, 2-3C (PF16)
呼出設備	
—H—	EM-AE1, 2-2C (二重天井内)
—H—	EM-AE1, 2-3C (二重天井内)
—H—	EM-AE1, 2-4C (二重天井内)
※壁内立上げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。	
—H—	EM-AE1, 2-2C (PF16)
—H—	EM-AE1, 2-3C (PF16)
—H—	EM-AE1, 2-4C (PF16)
※壁内立上げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。	
テレビ共同受信設備	
—+	EM-AE1, 2-3C (二重天井内)
※壁内立上げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。	
—+	EM-AE1, 2-3C (PF16)
非常警報設備	
—H—	HP1, 2-2C (PF16)
—H—	HP1, 6-3C [1C-E] (PF16)
2.図中 —E— は天井内突き出し配管	

工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30			E-15
本部棟 弱電・非常警報設備平面図		1 1 1 50 100 200			



(注記)

1. 記載なき配管記号は下記による。

— — — — —	EM-1 E2, 0 × 2	(PF 16)
— — H/ — — —	EM-1 E2, 0 × 2 E2, 0	(PF 16)
— — — — —	EM-EEF2, 0-2 C	(二重天井内)
— — H/ — — —	EM-EEF2, 0-3 C [1 C-E]	(二重天井内)

※天井立下付配管は下記の電線管 (P F 管) にて保護すること。

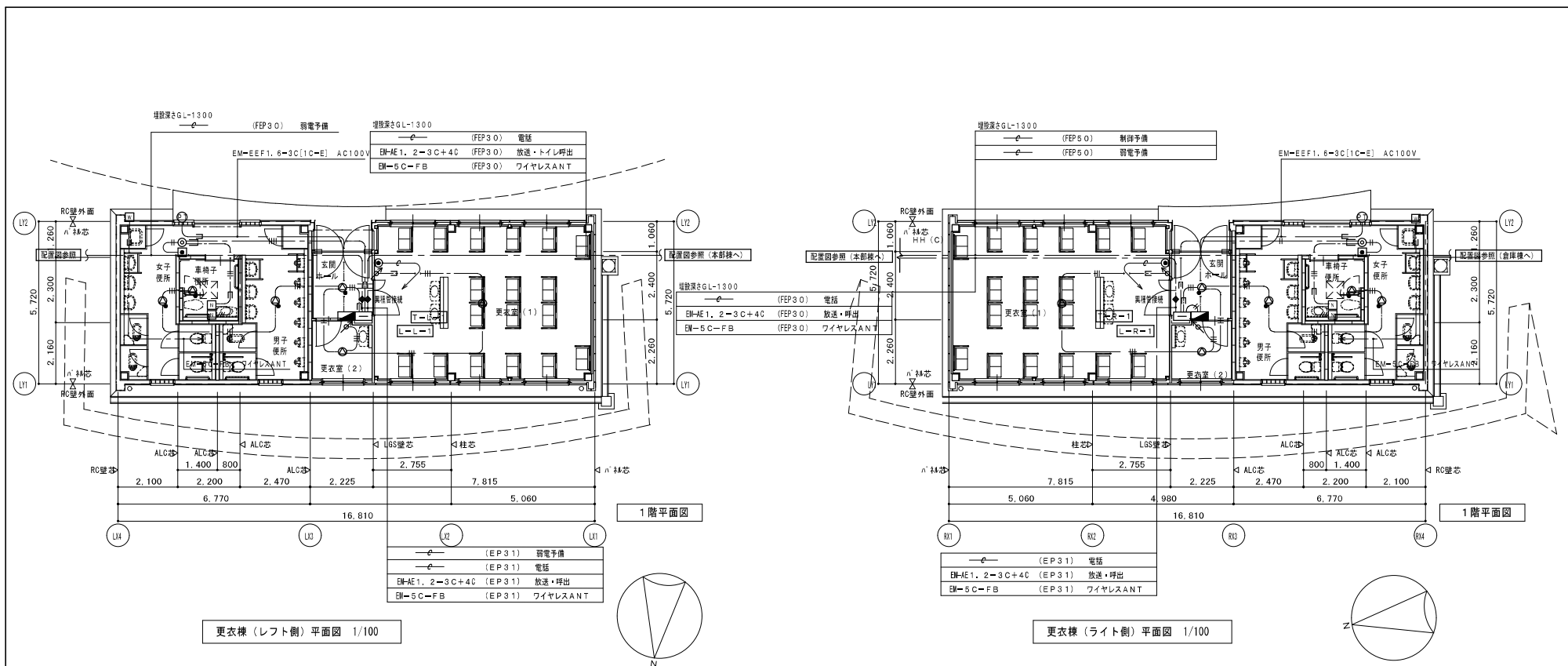
— — — — —	EM-EEF2, 0-2 C	(PF 16)
— — H/ — — —	EM-EEF2, 0-3 C [1 C-E]	(PF 22)

— — — — —	空配管	(PF 16)
-----------	-----	---------

2. 家中

— — — — —	は天井内突き出し配管
-----------	------------

工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		$\frac{1}{10} \frac{1}{20} \frac{1}{30}$			E-16
更衣棟 (ライト側・レフト側) 幹線・コンセント設備 平面図		$\frac{1}{50} \frac{1}{100} \frac{1}{200}$			



(注記)	
1. 記載なき配管配線は下記による。	
電話機	空配管 (PF16)
放送設備	H EM-AE1, 2-3C (二重天井内)
※室内立下げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。	
H EM-AE1, 2-3C (PF16)	
呼出設備	H EM-AE1, 2-3C (二重天井内)
H EM-AE1, 2-3C (二重天井内)	
III EM-AE1, 2-4C (二重天井内)	
※室内立下げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。	
H EM-AE1, 2-3C (PF16)	
H EM-AE1, 2-3C (PF16)	
III EM-AE1, 2-4C (PF16)	
2. 図中	は天井内突き出し配管

工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30			E-18
更衣棟 (ライト側・レフト側) 弱電設備 平面図		1 1 1 50 100 200			

